

令和4年度

予 算 の 概 要



スマイルシティ山陽小野田

# 令和4年度 山陽小野田市予算の概要

## 目次

I	一般会計の予算編成にあたって	1	頁
II	予算の概要	2	頁
III	一般会計及び特別会計等の予算総額	3	頁
IV	総合計画に基づいた主要事業	4	頁
V	歳入歳出の状況	14	頁
	(1) 歳入予算の状況	14	頁
	(2) 歳出予算(目的別)の状況	16	頁
	(3) 歳出予算(性質別)の状況	18	頁
VI	主な財政指標	20	頁
VII	地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	20	頁
(資料1)	施策体系別主要施策一覧	21	頁
(資料2)	公営企業会計	45	頁
～附表編～			
附表1	一般会計当初予算額年度別推移表	46	頁
附表2	市税の内訳及び対前年度比較表	47	頁
附表3	令和4年度一般会計歳出(款別及び性質別)予算一覧表	48	頁
附表4	令和4年度一般会計予算款別人件費一覧表	50	頁
附表5	令和4年度一般会計予算節別一覧表	52	頁
附表6	令和4年度一般会計予算扶助費一覧表	54	頁
附表7	地方債残高及び公債費(元金)の推移	56	頁
附表8	基金残高の推移	56	頁
附表9	会計別年度末地方債現在高推移表	57	頁
附表10	会計別地方債償還額推移表	57	頁

# I 一般会計の予算編成にあたって

令和4年度は、今後4年間のまちづくりの指針となる第二次山陽小野田市総合計画の「中期基本計画」がスタートします。当初予算の編成にあたっては、新型コロナウイルス対策に引き続き取り組みつつ、「中期基本計画」に掲げた「地域を創る」、「ひとを創る」、「まちの価値を創る」の「3つの創る」を柱とした重点プロジェクトを中心に諸施策を展開することで、「活力と笑顔あふれるまち スマイルシティ山陽小野田」の実現に繋がる予算となるよう心がけました。

まず、「地域を創る」では、公民館を機能強化し、今後の地域の拠点となる「地域交流センター」を開設するとともに、地域運営組織の形成に向け取り組むことで、持続可能な地域社会の形成を推進いたします。また、市の沿岸部に津波対策用の屋外スピーカーを設置する「防災情報伝達システム整備事業」にも着手するなど、安心・安全のための取組も併せて進めることとしています。

次に、「ひとを創る」では、新たな子育て支援策として「出産祝金」、「入学祝金」を創設するほか、4月から山陽地区に「ねたろう保育園」を開園し、小野田地区においても新たな公立保育所の整備に本格的に着手するなど、子育て世代を支え、次代を担う子どもたちを育む環境の充実を図ってまいります。

更に、「まちの価値を創る」では、ガラスのブランド化や6次産業化に引き続き取り組み、新たな価値の創出を目指すとともに、LABV手法を用いた商工センターの再整備に加え、きらら交流館につきましてもリニューアルに向けた事業に着手するなど、本市の魅力を更に一段高める取組を進めることとしています。

また、これら「3つの創る」に加え、事業の組み立てにあたっては、「デジタル化の推進」、「山口東京理科大学との連携」、「スマイルエイジングの推進」の3つの視点を踏まえ、効果的な施策展開となるよう努めたところです。

本市の財政につきましては、厳しい状況が続いていますが、限りある財源を有効に活用し、「協創」によるまちづくりの理念の下、「住みよい暮らし」を実感していただける「スマイルシティ」を市民の皆様と共につくりあげてまいります。

山陽小野田市長 藤田 剛二

## II 予算の概要

令和4年度 一般会計予算額

**307億5,000万円**

(対前年度比2.2%増)

令和4年度の一般会計の予算額は、307億5,000万円(対前年度比6億6,973万1千円、2.2%の増)となりました。

第二次山陽小野田市総合計画における「中期基本計画」の初年度において、将来都市像である「活力と笑顔あふれるまち」の実現に向けた重点プロジェクトの取組をさらに加速させていくために、必要となる事業費を重点的に計上したことに加えて、新型コロナウイルス対策事業を計上したことなどにより、前年度を上回る予算規模となりました。

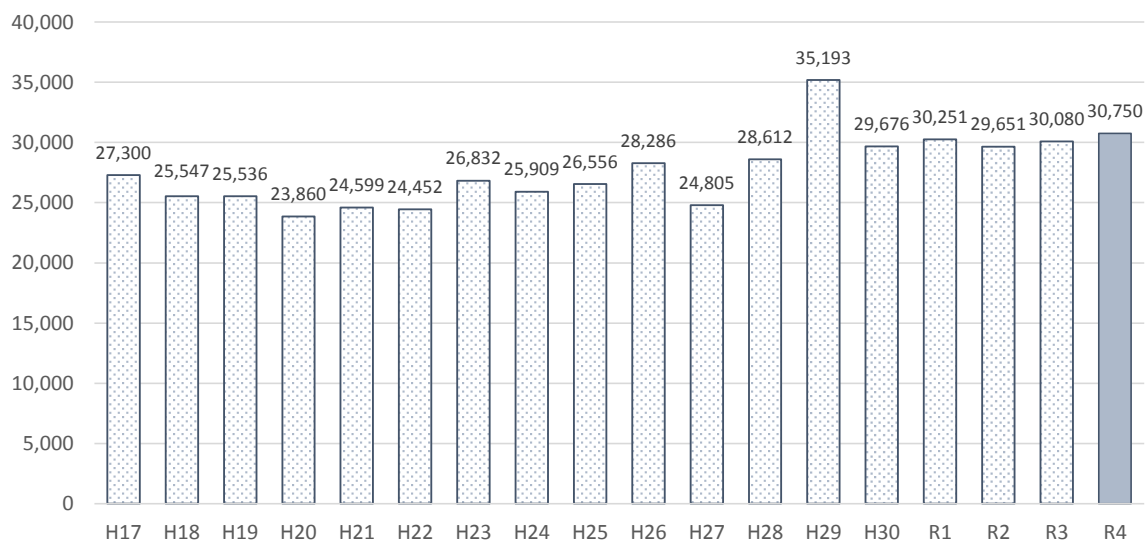
次に、特別会計の予算額は、国民健康保険特別会計の減があるものの、小型自動車競走事業特別会計の増などにより404億8,682万7千円(対前年度比23億1,580万8千円、6.1%の増)となりました。

また、公営企業会計の予算額は、120億2,119万6千円(対前年度比2億9,111万1千円、2.4%の減)となりました。

以上、全会計を合わせた令和4年度総予算額は、832億5,802万3千円(対前年度比26億9,442万8千円、3.3%の増)となりました。

(単位:百万円)

※  
当初予算規模の推移(一般会計)



※骨格、又は暫定予算として当初予算を編成した年度は、肉付け等補正後の予算額を計上しています。

### Ⅲ 一般会計及び特別会計等の予算総額

(単位:千円、%)

会 計 名		令和4年度 当初予算額	令和3年度 予算額	増減額	増減率
一 般 会 計		30,750,000	※ 30,080,269	669,731	2.2
特 別 会 計	駐 車 場 事 業	32,536	29,338	3,198	10.9
	国 民 健 康 保 険	7,196,036	※ 7,386,308	▲ 190,272	▲ 2.6
	介 護 保 険	6,711,590	※ 6,576,838	134,752	2.0
	後 期 高 齢 者 医 療	1,264,986	1,137,064	127,922	11.3
	小 型 自 動 車 競 走 事 業	25,281,679	※ 23,041,471	2,240,208	9.7
	特別会計合計	40,486,827	38,171,019	2,315,808	6.1
公 営 企 業 会 計	水 道 事 業	2,372,587	2,344,474	28,113	1.2
	工 業 用 水 道 事 業	290,255	264,383	25,872	9.8
	病 院 事 業	5,281,334	5,680,140	▲ 398,806	▲ 7.0
	下 水 道 事 業	4,077,020	※ 4,023,310	53,710	1.3
	公営企業会計合計	12,021,196	12,312,307	▲ 291,111	▲ 2.4
総 予 算 額		83,258,023	80,563,595	2,694,428	3.3

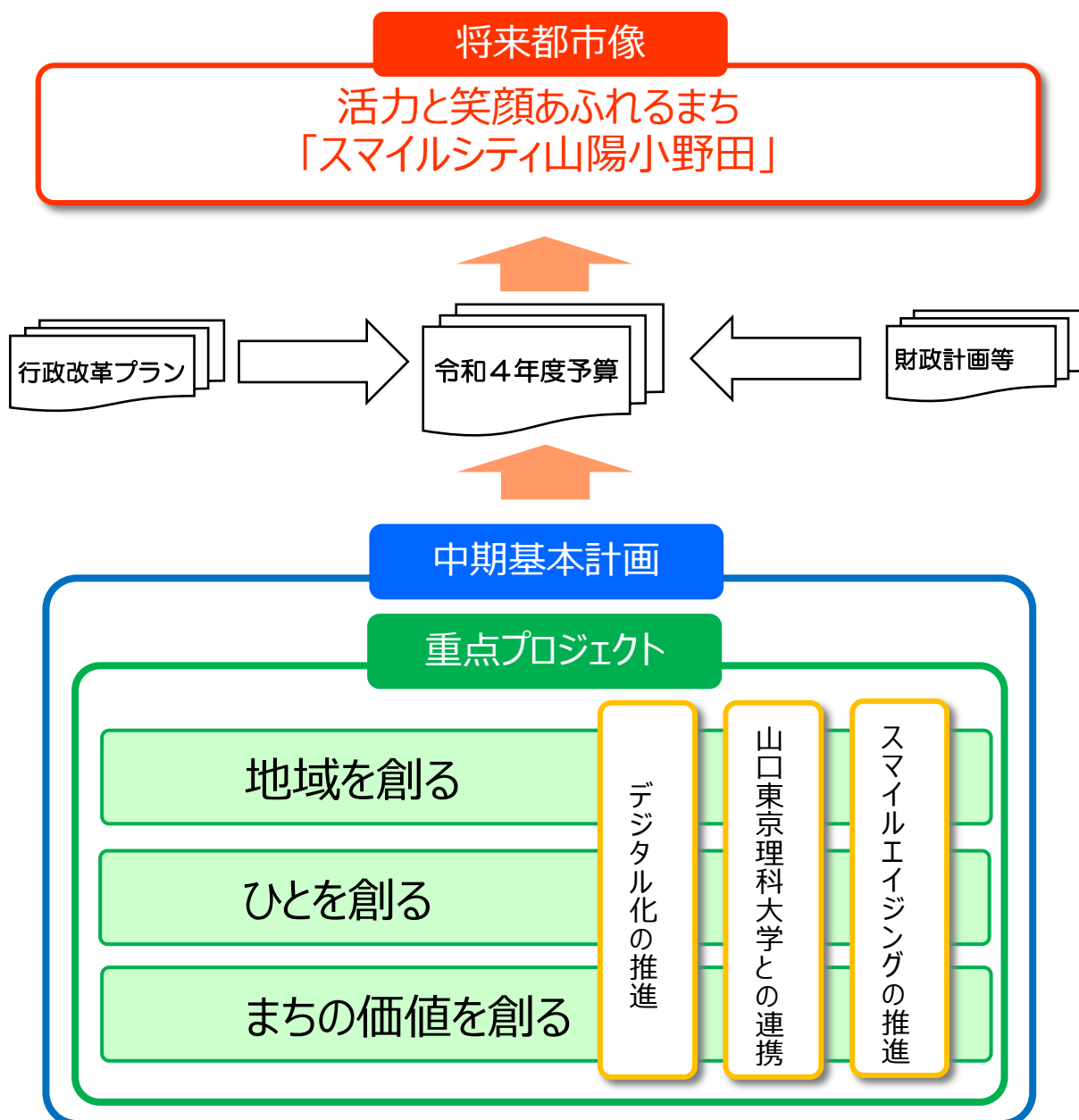
※一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、小型自動車競走事業特別会計及び下水道事業会計は、6月補正後時点における予算額です。

## IV 総合計画に基づいた主要事業

第二次山陽小野田市総合計画の策定後、本市では、将来都市像である「活力と笑顔あふれるまち」の実現に向け、企業誘致などによる地域経済の活力増進や、子育て支援の充実、シティセールスの推進によるまちの魅力向上に取り組んできました。

また、令和4年度からの4年間で中期基本計画においても、将来にわたり持続可能な地域社会の実現に向け、「協創によるまちづくり」の考え方の下、重点プロジェクトとして「3つの創る」を設定し、「活力と笑顔あふれるまち」の実現に取り組むとともに、「3つの横断的施策」の連携も図ります。

この項目では、令和4年度予算における主要事業を重点プロジェクト等に分類し、事業内容等の説明を行います。



# 重点プロジェクト

## 重点施策1 地域を創る

市民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、「協創によるまちづくり」の考え方の下、将来にわたり持続可能な地域を創ります。

### 新 地域交流センター運営事業

【市民活動推進課】

令和4年度から地域住民による主体的かつ多様な地域活動を促進するとともに、生涯学習の推進や地域福祉の増進に資するための地域の拠点施設として、教育委員会が所管する公民館を市長部局に移管し、また、福社会館機能を統合した「地域交流センター」の運営を開始します。



【予算額】 76,819 千円 (財源内訳:その他7,491千円、一般財源69,328千円)

### 継 地域運営組織推進事業

【市民活動推進課】

地域の生活や暮らしを守るため、地域で暮らす方々が中心となって、様々な地域課題の解決に向けた取組を継続的に実践することを目的とした地域運営組織(RMO)の形成を推進します。

【予算額】 553 千円 (財源内訳:国庫支出金213千円、一般財源340千円)

### 新 社会教育士育成事業

【市民活動推進課】

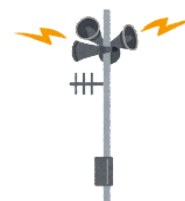
地域の主体的な地域課題解決に向けた取組を支援するため、地域住民、団体、市、企業等の多様な主体をコーディネートする役割を担う「社会教育士」を育成します。

【予算額】 418 千円 (財源内訳:その他418千円)

### 新 防災情報伝達システム整備事業

【総務課】

地震による津波対策として、緊急の防災情報を市民へ確実に伝達できるよう、沿岸部にJアラートの屋外スピーカーを設置します。令和4年度は、屋外スピーカーを設置するための実施設計を行います。



【予算額】 18,480 千円 (財源内訳:市債18,400千円、一般財源80千円)

## 継 刈屋漁港海岸保全施設整備事業

【農林水産課】

刈屋漁港海岸の施設である西の浜排水機場について、平成元年度の設置から30年以上が経過し、老朽化が著しいことから施設の整備を行います。

【予算額】 81,438 千円 (財源内訳:国庫支出金40,000千円、市債36,000千円  
一般財源5,438千円)

## 継 危険ため池改修事業

【農林水産課】

市指定の危険ため池は、営農に支障をきたすだけでなく、堤体が決壊した場合には、下流域に被害をもたらす恐れがあるため、年次的な改修を行います。令和4年度は、洗川ため池の改修工事を行います。



【予算額】 2,359 千円 (財源内訳:市債2,100千円、一般財源259千円)

## 重点施策2 ひとを創る

妊娠期から始まる一貫した子育て支援や特色ある学校教育の推進等により、夢や希望、生きがいを抱きながら笑顔で人生を歩むことができるひとや、「協創によるまちづくり」の担い手となるひとを創ります。

## 新 出産祝金給付事業

【子育て支援課】

次代を担う子どもの健全育成を図ること及び子育て世代の定住を目的として、新生児の保護者に対して出産祝金(5万円)を給付します。

【予算額】 17,592 千円 (財源内訳:その他17,592千円)



## 新 入学祝金給付事業

【子育て支援課】

次代を担う子どもの健全育成を図ること及び子育て世代の定住を目的として、小学校入学を迎える子どもの保護者に対して入学祝金(5万円)を給付します。

【予算額】 25,133 千円 (財源内訳:その他25,133千円)

## 新 多胎妊産婦支援事業

【健康増進課】

双子や三つ子など多胎妊娠の方に妊婦健康診査費用の追加助成を行い、安心して出産できるように支援します。



【予算額】 139 千円 (財源内訳:国庫支出金47千円、一般財源92千円)



## 新 子育て支援アプリ導入事業

【子育て支援課】

母子健康手帳と併用し、スマホアプリで妊娠期から子育て期まで切れ目なくサポートができる子育て支援アプリ「母子モ」を導入します。

【予算額】 770 千円 (財源内訳:国庫支出金514千円、県支出金129千円、一般財源127千円)

## 継 子育て総合支援センター(スマイルキッズ)事業

【子育て支援課・健康増進課】

子育て世代の誰もが気軽に立ち寄り、子育てに関する相談助言、情報提供や交流促進を行い、また、妊娠期から寄り添った継続的な支援を各事業と連携して行うことで児童虐待の発生を防止する、総合的な子育て支援がワンストップで行える拠点施設を管理・運営します。

### ①地域子育て支援拠点(スマイルキッズ)事業

親子の交流の場の提供、子育ての相談・助言、子育て関連情報提供等

### ②子育てコンシェルジュ事業

当事者目線の寄り添い型による子育ての相談・助言や関係機関との連携等

### ③ファミリーサポートセンター事業

子育ての相互援助活動の推進

### ④子育て世代包括支援センター事業(ココシエ)

妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談、要支援妊婦の早期把握・支援等

### ⑤母子保健事業

母子保健に係る健康診査、保健指導

### ⑥家庭児童相談事業

児童虐待その他家庭に支援が必要な児童に係る相談支援

【予算額】 31,329 千円 (財源内訳:国庫支出金1,242千円、県支出金1,222千円、その他105千円、一般財源28,760千円)

## 継 小野田地区公立保育所整備事業

【子育て支援課】

公立保育所の老朽化や、施設定員と入所園児数の不均衡を改善することを目的として策定した公立保育所再編基本計画に基づき、日の出保育園の北側に保育所を新設します。令和4年度は、基本設計と測量業務等を行います。

【予算額】 20,957 千円 (財源内訳:その他16,998千円、一般財源3,959千円)

## 継 G I G Aスクール推進事業

【学校教育課】

児童生徒に1人1台ずつ整備したタブレット端末を活用して、効果的な授業ができるようICT支援員を配置し、学校からの質問や機器の故障に対応可能な環境を整えます。また、学校及びWi-Fi環境のない家庭のインターネットにかかる通信料を負担します。

【予算額】 44,360 千円 (財源内訳:国庫支出金44,360千円)

## 継 高千帆小学校校舎整備事業

【教育総務課】

高千帆小学校は、令和元年度から令和6年度にかけて児童が増加するため、教室不足が見込まれており、併せて高千帆児童クラブも保育室が不足しています。このため、同校の敷地内に教室と保育室を配置した新校舎を建設します。令和5年4月の開校を目指し、令和4年度は新校舎建設工事を行います。

- 事業期間  
R元年度～R4年度
- 構造規模  
鉄筋コンクリート造  
2階建て
- 延床面積  
1,536.17㎡



【予算額】 451,741 千円 (財源内訳: 国庫支出金108,313千円、県支出金5,732千円、市債262,700千円、一般財源74,996千円)

## 重点施策3 まちの価値を創る

ガラスやかるとなどの文化、サッカーやパラサイクリングなどのスポーツに加え、広域交通の利便性の高さなどに代表される本市の「住みよさ」、山口東京理科大学の知的資源、工業都市として発展する中で培った技術力・人材など地域特性を活かしながら、まちの価値を創ります。

## 新 スマイルシティ・ライフ体験事業

【シティセールス課】

移住検討者に対し、本市への理解を深め移住の契機となるよう、短期の滞在を通じて、本市のまちの雰囲気や生活環境等を体験できる機会（スマイルシティ・ライフ）を提供することにより、本市への移住促進を図ります。令和4年度は、民間のノウハウを活用するため、専門業者へ委託して、お試し暮らし体験の企画、戦略立案、入居退去対応等の業務フローを確立させます。

【予算額】 4,120 千円 (財源内訳: 一般財源4,120千円)

## 新 文化会館改修事業

【文化スポーツ推進課】

文化会館を今後も安全快適に使用することを目的として、老朽化調査及び中長期整備計画作成のための業務委託を行います。併せて、老朽化の著しい屋上については、先行して年次的な防水工事に着手します。



【予算額】 66,150 千円 (財源内訳: 市債19,800千円、その他44,000千円、一般財源2,350千円)

## 継 現代ガラス展開催事業

【文化スポーツ推進課】

令和5年度に開催する「第9回現代ガラス展 in 山陽小野田」に向けた準備を進めます。第9回展は、これまでの開催内容に工夫を凝らしながら、ガラス文化の魅力をさらに引き出し、交流人口の増加を図ります。また、令和2年度開催の第8回展に引き続き、東京・上野の森美術館を会場とした特別作品展を開催し、ガラス文化の発信とあわせて、本市の魅力を首都圏で広く発信します。

【予算額】 3,000 千円 (財源内訳:その他3,000千円)

## 継 ガラスのブランド化推進事業

【商工労働課・シティセールス課】

市内で活動するガラス作家の作品をブランド化し、統一的なブランドの下で商品力の高いガラス作品を創り出すとともに、市のガラス文化の知名度アップを図ります。

【予算額】 19,408 千円 (財源内訳:国庫支出金9,024千円、一般財源10,384千円)

## 継 かるたによるまちづくり推進事業

【文化スポーツ推進課】

市内各所でかるた教室を開催することにより、市内全域への競技かるたの認知・普及やかるた競技者の増加、交流人口の拡大などを図り、「かるたのまち山陽小野田」の魅力を発信し、かるたによるまちづくりを展開します。

【予算額】 500 千円 (財源内訳:その他500千円)

## 継 パラサイクリングのまちPR事業

【文化スポーツ推進課】

東京2020パラリンピック後においてもパラサイクリング日本代表チームの支援を継続することで、パラサイクリングのまちとして情報発信を行います。また、市民との交流事業を実施し、障がい者スポーツの支援と共生社会の推進を図ります。



【予算額】 1,700 千円 (財源内訳:その他1,700千円)

## 継 きらら交流館再整備事業

【企画課】

平成13年度に宿泊研修施設として開館したきらら交流館は、令和2～3年度にかけて実施したPPP/PFI導入可能性調査の結果等を踏まえ、スマイルエイジングの実践の場、周辺資源を活かした観光・交流の拠点施設として改修します。リニューアルオープン後は、指定管理者による運営を予定しており、令和4年度は、アドバイザーの支援を受けながら、指定管理者の公募に向けた作業を進めるとともに、指定管理候補者の選定を行います。

【予算額】 12,888 千円 (財源内訳:国庫支出金6,444千円、一般財源6,444千円)

## 継 6次産業化・農商工連携応援事業

【農林水産課】

農林水産業従事者の高齢化が進み、担い手や労働力の確保が益々困難になると予想され、農林水産業が発展していくためには、「売れる商品づくり」が必要となっています。しかし、農林水産業者は家族経営や小規模な企業が多く、消費者ニーズを踏まえた取組を実施するには厳しい状況にあります。そこで、市内農林水産物を使用した、真に売れる新商品開発など、販路拡大までの総合的な支援を行い農林水産業全体の発展を目指します。

【予算額】 5,000 千円（財源内訳:国庫支出金5,000千円）

## 横断的施策

## デジタル化の推進

### 新 DX協創プラットフォーム形成事業

【デジタル推進室】

デジタル技術を活用した地域課題の解決やデジタル人材の育成を図るため、山口東京理科大学、関係団体及び市で構成するプラットフォームを形成し、デジタルに関する勉強会等を開催していきます。勉強会等において地域課題等の解決案を出し合い、その中から有望なものを抽出し、「市のデジタル化」への取組の一環として、予算化・事業化につなげていきます。

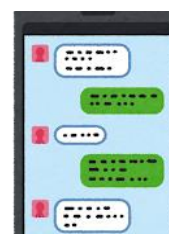
【予算額】 4,049 千円（財源内訳:国庫支出金4,049千円）

### 新 アプリを活用した情報発信充実事業

【デジタル推進室】

無料通信アプリのLINEを活用した市政情報の発信を開始します。リアルタイムで必要な情報が得られやすくなるなど情報発信の充実・強化を進め、更なる行政サービスの質の向上を図ります。

【予算額】 2,145 千円（財源内訳:国庫支出金2,145千円）



### 新 キャッシュレス決済導入事業

【デジタル推進室】

市民課の窓口で支払う住民票等の証明発行手数料について、クレジットカードや電子マネー等に対応したキャッシュレスレジを導入し、市民の利便性の向上を図ります。

【予算額】 5,568 千円（財源内訳:国庫支出金5,336千円、一般財源232千円）

**継 電子書籍購入事業**

【中央図書館】

コロナ禍における非接触型対応や、貸出機会の増加、図書館利用者層の拡充を目的に、令和3年10月に電子図書館システムを導入しました。システム導入時の電子書籍コンテンツを更に充実させるため、電子書籍を購入します。



【予算額】 7,000 千円 (財源内訳:国庫支出金7,000千円)

**継 マイナンバーカード交付関連事務事業**

【市民課】

職員が市民のマイナンバーカード申請手続きを支援することで、カードの取得推進を図るとともに、企業・団体への出張や市出先機関での申請受付、イベントへの出張等の申請サポートを継続して行います。

【予算額】 8,909 千円 (財源内訳:国庫支出金8,193千円、一般財源716千円)

**新 学校図書システム更新事業**

【学校教育課】

学校図書システムの老朽化に伴い、機器の更新を行います。併せて、中央図書館の図書システムへの統合を進めることで、学校にない本を図書館や他校から借りることを可能とするなど、学校図書館機能を充実・拡大させ、児童生徒の豊かな読書環境づくりを推進します。

【予算額】 4,299 千円 (財源内訳:国庫支出金4,299千円)

## 山口東京理科大学との連携

**継 山口東京理科大学との連携によるフォーラムの開催**

【健康増進課】

山口東京理科大学の薬学部、市・医師会・薬剤師会が連携し、地域の活性化と健康ご長寿社会の実現に向けた機運の醸成を図ることを目的とした、フォーラムを開催します。

【予算額】 500 千円 (財源内訳:その他500千円)

**継 スマイルサイエンス事業**

【学校教育課】

義務教育段階から科学に対する興味、関心を喚起し、科学体験に重点を置いた理数教育の充実を図ります。山口東京理科大学との教育連携協定に基づく取組の一つとして、大学キャンパスを会場とし科学体験・科学作品展を開催します。

【予算額】 446 千円 (財源内訳:その他446千円)

**新 DX協創プラットフォーム形成事業(再掲)**

【デジタル推進室】

詳細は、デジタル化の推進に掲載しています。

## スマイルエイジングの推進

**継 スマイルエイジングパーク事業**

【都市計画課】

スマイルエイジング事業の一環として、市民の運動習慣のきっかけづくりのための環境整備を行います。令和4年度は、糸根公園と青年の家をスマイルエイジングパークとして一体的に整備するための基本計画の策定業務を行います。

【予算額】 9,500 千円 (財源内訳: 県支出金2,244千円、その他7,256千円)

**新 スマイルエイジング薬局事業**

【健康増進課】

スマイルエイジングに向けた活動を展開する薬局を「スマイルエイジング薬局」に認定し、市民の健康づくりをサポートする健康拠点の体制づくりを行い、市民の健康寿命の延伸を図ります。また、市薬剤師会、山口東京理科大学、行政の産官学連携により推進体制を強化するとともに、他関係団体とも協働して実施できるよう取り組んでいきます。

【予算額】 745 千円 (財源内訳: その他745千円)

**継 スマイルエイジングウォーキング推進事業**

【健康増進課】

手軽にできるウォーキングを市民が継続して行うことができるよう、ウォーキングに関する講座の開催やウォーキングマップの作成等に取り組み、市民の健康寿命の延伸を図ります。

【予算額】 796 千円 (財源内訳: 県支出金398千円、その他132千円  
一般財源266千円)**継 スマイルエイジング強化月間事業**

【健康増進課】

市民の健康に関する意識を高め、健康づくりを実践できるよう、11月の「スマイルエイジング強化月間」に健康に関する様々な取組を集中的に実施します。

【予算額】 421 千円 (財源内訳: 国庫支出金179千円、一般財源242千円)

**新 子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種事業**

【健康増進課】

子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が令和4年4月から再開されることから、公平な接種機会を確保する観点から時限的に従来の定期接種の対象年齢を超えた方に対し、キャッチアップ接種を行います。

【予算額】 51,002 千円 (財源内訳: 一般財源51,002千円)

## その他主要事業

### 継 山陽消防署埴生出張所整備事業

【消防課】

山陽消防署埴生出張所について、防災機能の維持を図るため建て替えることとし、令和4年度は、実施設計と土地の造成を行います。また、令和5年度以降の建設工事に向けて、基金に積み立てを行います。

【予算額】 213,149 千円（財源内訳：県支出金105,000千円、市債81,000千円  
一般財源27,149千円）

### 継 空家等の適正管理の補助事業

【生活安全課】

空家等の所有者の負担軽減を図るため、適正管理に関する補助金の交付を行い、管理不全な状態にある空家等の是正及び利活用の促進を図ります。

【予算額】 7,000 千円（財源内訳：国庫支出金2,000千円、一般財源5,000千円）

### 新 がん患者医療用補整具購入費助成事業

【健康増進課】

がん患者の心理的・経済的負担の軽減を図るため、がん治療に伴う脱毛や乳房切除等によりウィッグや補整下着等を購入する費用の一部を助成します。

【予算額】 191 千円（財源内訳：一般財源191千円）

### 継 山口東京理科大学施設整備事業

【大学推進室】

山口東京理科大学の教育研究活動に必要な施設の整備を行います。令和4年度は、大学が実施するグラウンド、テニスコート等の整備に要する経費相当額を市が補助します。

【予算額】 243,925 千円（財源内訳：市債174,700千円、その他49,466千円  
一般財源19,759千円）

### 新 プラネタリウム投映事業

【社会教育課】

青年の家天文館は、機械・建物の老朽化及び糸根地区公園のリニューアル計画のため、プラネタリウム事業を令和4年度末で終了し、天文館を閉館します。そのため、最後のプラネタリウム鑑賞機会として一般投映会を開催します。また、閉館後の記録資料として活用するため、プラネタリウム投映の様子を映像で記録します。

【予算額】 740 千円（財源内訳：その他740千円）

### 継 学校体育館トイレ洋式化事業

【教育総務課】

災害時の避難所としても機能している学校体育館について、トイレの洋式化を計画的に進めていきます。

【予算額】 4,800 千円（財源内訳：一般財源4,800千円）

## V 歳入歳出の状況

### (1) 歳入予算の状況

令和4年度一般会計歳入予算対前年度比較表

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度 当初予算額		令和3年度 予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	10,095,087	32.8	9,501,968	31.6	593,119	6.2
2 地 方 譲 与 税	201,000	0.7	188,500	0.6	12,500	6.6
3 利 子 割 交 付 金	10,000	0.0	15,000	0.0	▲ 5,000	▲ 33.3
4 配 当 割 交 付 金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	30,000	0.1	20,000	0.1	10,000	50.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	130,000	0.4	98,000	0.3	32,000	32.7
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,350,000	4.4	1,300,000	4.3	50,000	3.8
8 ゴルフ場利用税交付金	65,000	0.2	63,000	0.2	2,000	3.2
9 環 境 性 能 割 交 付 金	23,000	0.1	16,500	0.1	6,500	39.4
10 地 方 特 例 交 付 金	63,500	0.2	213,000	0.7	▲ 149,500	▲ 70.2
11 地 方 交 付 税	7,610,000	24.8	6,590,000	21.9	1,020,000	15.5
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,500	0.0	5,500	0.0	0	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	163,909	0.5	167,855	0.6	▲ 3,946	▲ 2.4
14 使 用 料 及 び 手 数 料	450,942	1.5	466,893	1.5	▲ 15,951	▲ 3.4
15 国 庫 支 出 金	4,191,259	13.6	4,039,050	13.4	152,209	3.8
16 県 支 出 金	2,006,964	6.5	1,942,156	6.5	64,808	3.3
17 財 産 収 入	44,905	0.2	22,411	0.1	22,494	100.4
18 寄 附 金	170,010	0.6	260,110	0.9	▲ 90,100	▲ 34.6
19 繰 入 金	1,304,495	4.2	1,164,328	3.9	140,167	12.0
20 繰 越 金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
21 諸 収 入	855,929	2.8	924,198	3.1	▲ 68,269	▲ 7.4
22 市 債	1,918,500	6.2	3,021,800	10.0	▲ 1,103,300	▲ 36.5
歳 入 合 計	30,750,000	100.0	30,080,269	100.0	669,731	2.2



## 市税

市税については、市民税では、現在の本市における経済情勢等から、個人所得や企業収益の増などを見込んでおり、313,317千円の増（9.6%増）となりました。また、固定資産税については、地価の下落修正などによる減を見込むものの、建物の新築・増改築や企業の設備投資に伴う償却資産の増などにより、220,058千円の増（4.3%増）となりました。これらにより、市税全体では593,119千円増（6.2%増）の10,095,087千円となりました。

## 地方特例交付金

地方特例交付金については、一定の中小事業者等に対する固定資産税及び都市計画税の軽減措置に伴う減収を補填するために創設された新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の減などを見込んでおり、149,500千円減（70.2%減）の63,500千円となりました。

## 地方交付税

地方交付税については、普通交付税では、市税の増などを要因とする基準財政収入額の増があるものの、公債費の増などを要因とする基準財政需要額の増を見込んでおり、加えて、臨時財政対策債への振替額の減を見込んだ結果、1,040,000千円増（17.5%増）となりました。また、特別交付税については、20,000千円減（3.1%減）の630,000千円を見込んでおり、地方交付税全体では、1,020,000千円増（15.5%増）の7,610,000千円となりました。

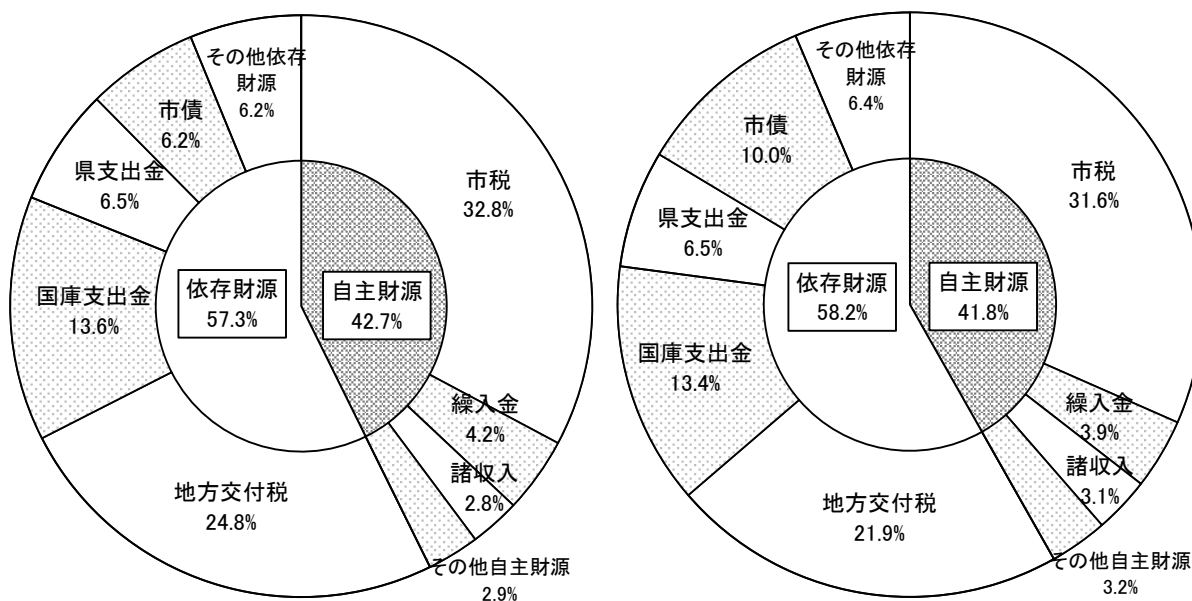
## 国庫支出金

国庫支出金については、新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る新型コロナウイルスワクチン接種対策費や高千帆小学校校舎整備事業に係る公立学校施設整備費負担金の増などにより、152,209千円増（3.8%増）の4,191,259千円となりました。

## 市債

市債については、本庁舎環境改善事業の進捗に伴う庁舎整備事業債などの増があるものの、臨時財政対策債や保育所施設整備事業債などの減により、1,103,300千円減（36.5%減）の1,918,500千円となりました。

### 歳入予算構成比の対前年度比較



令和4年度歳入総額  
307億5,000万円

令和3年度歳入総額  
300億8,027万円

## (2) 歳出予算(目的別)の状況

令和4年度一般会計歳出予算(目的別)対前年度比較表

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度 当初予算額		令和3年度 予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 議 会 費	232,193	0.7	237,615	0.8	▲ 5,422	▲ 2.3
2 総 務 費	5,646,582	18.4	5,265,348	17.5	381,234	7.2
3 民 生 費	10,787,352	35.1	11,191,666	37.2	▲ 404,314	▲ 3.6
4 衛 生 費	2,658,670	8.6	2,357,277	7.8	301,393	12.8
5 労 働 費	38,250	0.1	38,398	0.1	▲ 148	▲ 0.4
6 農 林 水 産 業 費	521,446	1.7	491,205	1.6	30,241	6.2
7 商 工 費	856,135	2.8	1,022,698	3.4	▲ 166,563	▲ 16.3
8 土 木 費	2,451,992	8.0	2,353,636	7.8	98,356	4.2
9 消 防 費	1,300,758	4.2	1,138,633	3.8	162,125	14.2
10 教 育 費	2,463,033	8.0	2,517,878	8.4	▲ 54,845	▲ 2.2
11 災 害 復 旧 費	90	0.0	90	0.0	0	0.0
12 公 債 費	3,743,499	12.2	3,415,825	11.4	327,674	9.6
13 予 備 費	50,000	0.2	50,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計	30,750,000	100.0	30,080,269	100.0	669,731	2.2

## 総務費

ふるさと支援基金（サポート寄附）積立事業費などの減があるものの、事業の進捗に伴う本庁舎環境改善事業費や山口東京理科大学施設整備事業費などの増により、381,234千円増（7.2%増）の5,646,582千円となりました。

## 民生費

高齢者福祉施設等整備補助事業費の増や出産祝金給付事業費及び入学祝金給付事業費の皆増などがあるものの、事業の進捗に伴う山陽地区公立保育所整備事業費の皆減などにより、404,314千円減（3.6%減）の10,787,352千円となりました。

## 衛生費

新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種体制の整備に係る事業費の増や環境衛生センターの施設運營業務を一括して委託する長期包括方式を導入するための事業費の皆増などにより、301,393千円増（12.8%増）の2,658,670千円となりました。

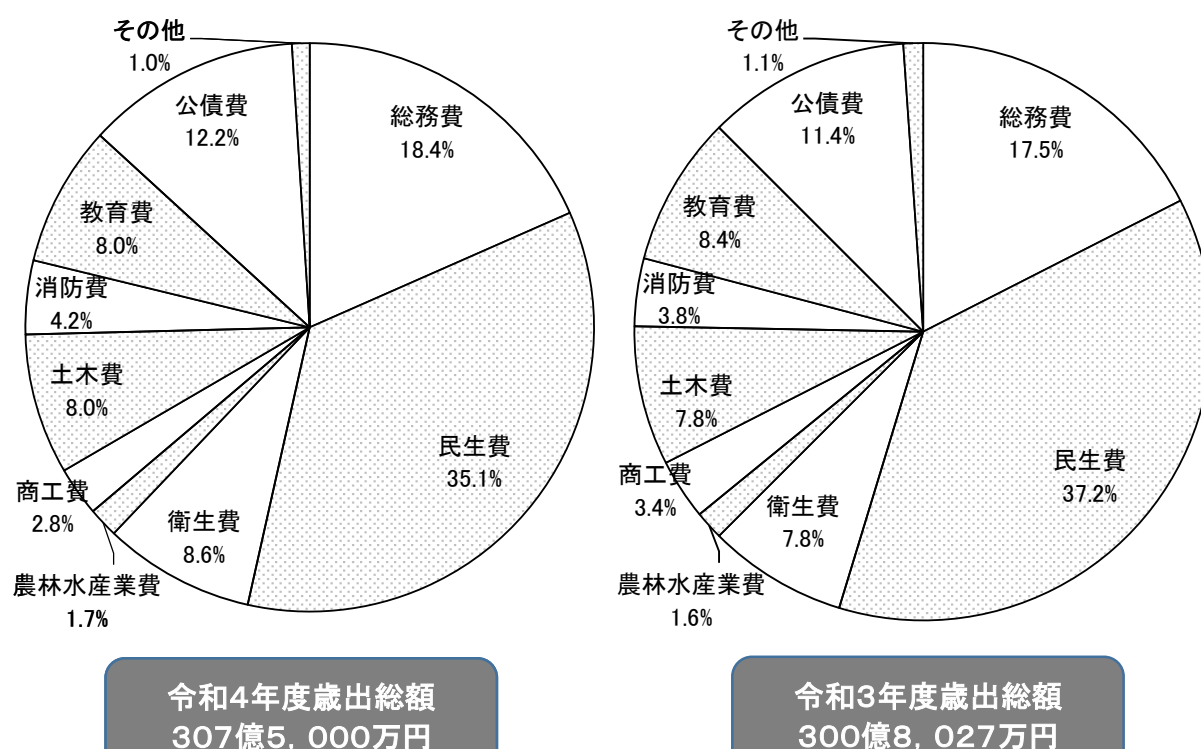
## 商工費

工場設置奨励金等交付事業費などの増があるものの、商品券（スマイルチケット）発行事業費の皆減や地方バス路線維持対策事業費などの減により、166,563千円減（16.3%減）の856,135千円となりました。

## 公債費

合併特例債を活用した事業に係る地方債の償還額の増に加えて、過去の大型建設事業に係る地方債の一部償還開始に伴う償還額の増などにより、327,674千円増（9.6%増）の3,743,499千円となりました。

### 歳出予算構成比の対前年度比較(目的別)



### (3) 歳出予算(性質別)の状況

令和4年度一般会計歳出予算(性質別)対前年度比較表

(単位:千円、%)

区 分	令和4年度 当初予算額		令和3年度 予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 人 件 費	4,324,473	14.1	4,404,626	14.6	▲ 80,153	▲ 1.8
2 物 件 費	4,265,080	13.9	3,880,677	12.9	384,403	9.9
3 維 持 補 修 費	189,706	0.6	220,388	0.7	▲ 30,682	▲ 13.9
4 扶 助 費	6,472,676	21.0	6,429,692	21.4	42,984	0.7
5 補 助 費 等	5,340,039	17.4	5,495,518	18.3	▲ 155,479	▲ 2.8
6 投 資 的 経 費	2,472,955	8.0	2,305,358	7.7	167,597	7.3
7 公 債 費	3,743,499	12.2	3,416,290	11.4	327,209	9.6
8 投 資 及 び 出 資 金	432,267	1.4	368,364	1.2	63,903	17.3
9 貸 付 金	192,307	0.6	192,371	0.6	▲ 64	▲ 0.0
10 積 立 金	414,978	1.3	490,068	1.6	▲ 75,090	▲ 15.3
11 繰 出 金	2,852,020	9.3	2,826,917	9.4	25,103	0.9
12 予 備 費	50,000	0.2	50,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計	30,750,000	100.0	30,080,269	100.0	669,731	2.2

#### 【再掲】 義務的経費の状況

義 務 的 経 費	14,540,648	47.3	14,250,608	47.4	290,040	2.0
-----------	------------	------	------------	------	---------	-----

#### 【再掲】 投資的経費の状況

普 通 建 設 事 業 費	2,472,865	8.0	2,305,268	7.7	167,597	7.3
補 助 事 業 費	822,372	2.7	548,349	1.8	274,023	50.0
単 独 事 業 費	1,650,493	5.4	1,756,919	5.8	▲ 106,426	▲ 6.1
災 害 復 旧 事 業 費	90	0.0	90	0.0	0	0.0
投 資 的 経 費 合 計	2,472,955	8.0	2,305,358	7.7	167,597	7.3

## 人件費

人件費については、期末手当や退職手当の減などにより、80,153千円減（1.8%減）の4,324,473千円となりました。

## 物件費

物件費については、事業の進捗に伴う埴生小・中学校整備事業費の皆減などがあるものの、新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る予防接種委託料や環境衛生センターにおける長期包括運転管理業務委託料の皆増などにより、384,403千円増（9.9%増）の4,265,080千円となりました。

## 補助費等

補助費等については、工場設置奨励金等交付事業に係る用地取得奨励金の皆増や宇部・山陽小野田消防組合分担金などの増があるものの、商品券（スマイルチケット）発行事業に係る負担金の皆減や下水道事業会計に対する負担金などの減により、155,479千円減（2.8%減）の5,340,039千円となりました。

## 投資的経費

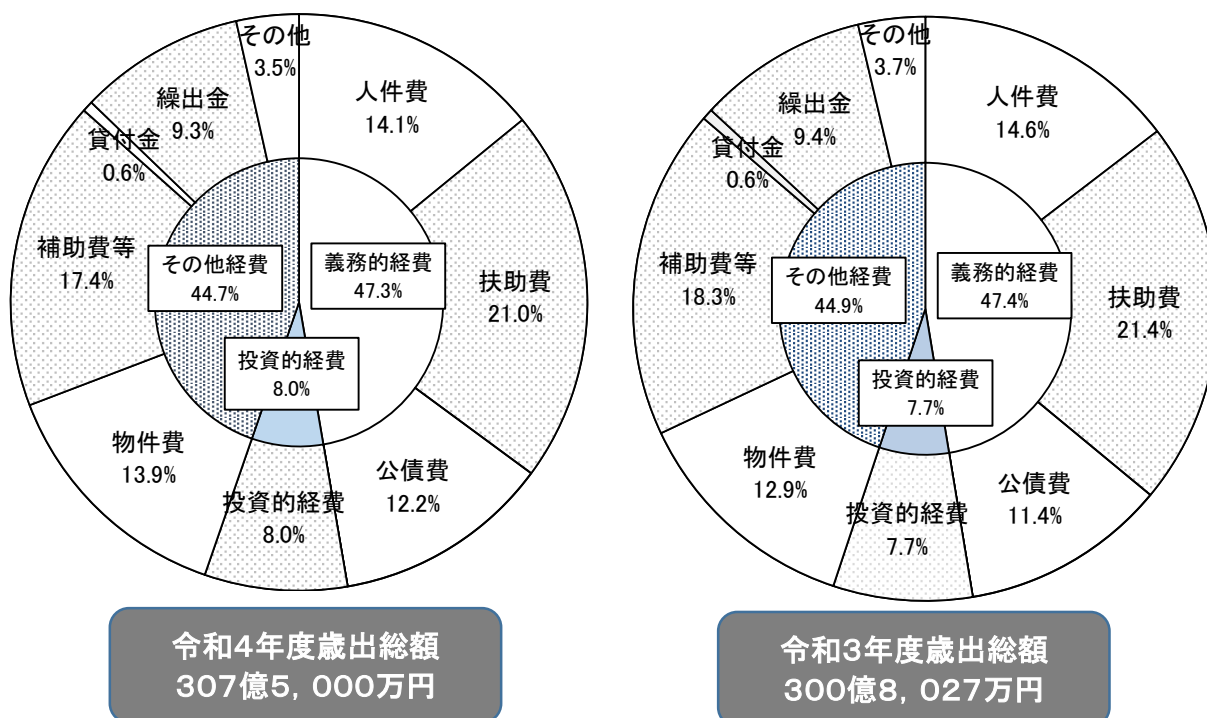
投資的経費については、補助事業では、私立保育所整備助成事業費などの減があるものの、高千帆小学校校舎整備事業費や児童クラブ室整備事業費などの増により、274,023千円の増となりました。また、単独事業では、本庁舎環境改善事業費などの増があるものの、山陽地区公立保育所整備事業費や市民館維持整備事業費などの皆減により、106,426千円の減となり、投資的経費全体では、167,597千円増（7.3%増）の2,472,955千円となりました。

## その他

投資及び出資金については、下水道事業会計に対する負担金の増などにより、63,903千円増（17.3%増）の432,267千円となりました。

積立金については、山陽消防署埴生出張所建設基金積立金などの増があるものの、ふるさと支援基金積立金や山口東京理科大学に関連する財政調整基金積立金などの減により、75,090千円減（15.3%減）の414,978千円となりました。

### 歳出予算構成比の対前年度比較(性質別)



## VI 主な財政指標

(単位:千円、%)

区 分	(A) 令和4年度 当初予算額	(B) 令和3年度 予算額	比 較	
			増減(A)-(B)	増減率
予 算 規 模	30,750,000	30,080,269	669,731	2.2
義 務 的 経 費	14,540,648	14,250,608	290,040	2.0
義務的経費構成比	47.3	47.4	▲ 0.1	—
投 資 的 経 費	2,472,955	2,305,358	167,597	7.3
補 助 事 業	822,372	548,349	274,023	50.0
単 独 事 業	1,650,583	1,757,009	▲ 106,426	▲ 6.1
地 方 債 借 入 額	1,918,500	3,021,800	▲ 1,103,300	▲ 36.5
地方債依存度	6.2	10.0	▲ 3.8	—
経 常 収 支 比 率	96.7	96.5	0.2	—
実 質 公 債 費 比 率	8.8	8.1	0.7	—
財 政 力 指 数	0.567	0.599	▲ 0.032	—
標 準 財 政 規 模	18,831,582	18,268,375	563,207	3.1

## Ⅶ 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費 その他社会保障施策に要する経費

【歳入】 ・ 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 736,000 千円

【歳出】 ・ 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 11,184,124 千円

事業名	経費	特定財源			一般財源		
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	うち地方消費税 交付金充当額	
社会福祉	01 児童福祉総務費	117,070	73,332	27,500		16,238	2,100
	02 児童措置費	3,053,553	2,012,526		189,411	851,616	110,700
	03 保育所費	414,224	1,450		57,477	355,297	46,200
	04 児童クラブ費	279,979	145,362	57,900	19,200	57,517	7,500
	05 高齢者福祉費	206,852	90		41,238	165,524	21,500
	06 障害者福祉費	1,896,876	1,258,957		76,500	561,419	73,000
	07 社会福祉総務費	16,884	13,419			3,465	400
	08 生活保護扶助費	1,142,471	878,853		13,424	250,194	32,500
	09 その他	385,954	112,841		1,394	271,719	35,400
	小計	7,513,863	4,496,830	85,400	398,644	2,532,989	329,300
社会保険	01 介護保険事業	1,065,334	62,602			1,002,732	130,400
	02 国民健康保険事業	563,089	240,273			322,816	42,000
	03 後期高齢者事業	1,228,915	191,121			1,037,794	135,000
	小計	2,857,338	493,996	0	0	2,363,342	307,400
保健衛生	01 保健衛生総務費	542,151	9,425		31,556	501,170	65,300
	02 予防費	270,772			9,539	261,233	34,000
	小計	812,923	9,425	0	41,095	762,403	99,300
合計	11,184,124	5,000,251	85,400	439,739	5,658,734	736,000	

# 施策体系別主要施策一覧

## 第1章 子育て・福祉・医療・健康

<103主要事業 17,469,802千円>

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
1	継続		成年後見制度利用促進体制整備推進事業	成年後見制度の利用が必要な方が制度を利用できる体制を構築するとともに、制度の普及啓発や関係機関との連携ネットワークの構築に取り組みます。	217
2	新規		高齢者福祉施設等整備補助事業	高千帆地区に介護老人保健施設を開設し、当該施設開設に併せて厚狭地区の認知症高齢者グループホームにICT導入をする事業者に対して、補助金を交付します。	80,340
3	継続	ｽﾌﾟﾙ	生きがいと健康づくり推進事業	高齢者が、健康で生きがいを持った生活ができることを目的として、老人クラブ連合会とともに、スポーツ大会等の実施やふれあいの場を提供します。	1,800
4	継続		地域生活支援拠点整備事業	障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための機能を整備し、障がい者の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築するため、地域生活支援拠点を整備します。	19,884
5	新規		のぞみ園更新事業	のぞみ園は、昭和62年の開所時から35年が経過し、老朽化が進んでいることから、施設の建て替えを行います。令和4年度は基本設計を行います。	2,460
6	継続		みつば園改修事業	みつば園は、平成2年の開所時から32年が経過し、老朽化が進んでいることから、屋根の防水加工等の改修を行います。	35,441
7	継続		要約筆記啓発講座事業	本講座をきっかけに、多くの市民に要約筆記への関心を持ってもらうことにより、県が開催する要約筆記者養成講座の受講に結びつけ、要約筆記を行う意思疎通支援者としての登録を促し、意思疎通支援事業の安定的な実施を図ります。	40
8	継続		手話通訳者設置事業	ろう者が周囲の状況を把握できず不安を感じたり、適切なサービスが受けられないことがないように、遠隔手話サービスが窓口で受けられる体制を整備します。	170
9	新規		発達障害児支援体制強化事業	発達障がい児やその家族等が、適切な支援を身近な地域で受けられるよう、児童発達支援センターが中心となり、市や関係機関と連携し、発達障害者支援センターとの重層的な支援体制を整備します。	147
10	継続		障がい者計画等策定及び推進事業	山陽小野田市障がい者計画及び山陽小野田市障がい福祉計画、山陽小野田市障がい児福祉計画を策定するにあたり、利用者や市民のニーズ、サービスの質に対する利用者の満足度等についてアンケートを実施します。	1,399
11	継続		自立支援給付事業	介護給付（居宅介護、施設入所支援等）、訓練等給付（就労移行支援、グループホーム等）、補装具費を給付することにより、障がい者の日常生活又は社会生活を支援します。	1,117,372
12	継続		自立支援医療費給付事業（更生医療・育成医療）	障がい者を有する者、障がい者を有する児童の保護者に自立支援医療費を給付することにより、経済的負担を軽減し、障がい者、障がい児の将来における障がいの程度を軽減します。	99,800
13	継続	ｽﾌﾟﾙ	地域生活支援事業	意思疎通支援、日常生活用具等給付、日中一時支援、移動支援、地域活動支援センター等の事業を実施することにより、地域で在宅生活を送る障がい者の日常生活又は社会生活を支援します。	39,471

＜103主要事業 17,469,802千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
14	継続		特別障害者手当等支給事業	日常生活において常時介護を必要とする在宅の重度障がい者又は重度障がい児で、国の基準を満たす場合に特別障害者手当等を支給します。	28,760
15	継続		重度心身障害者医療費助成事業	重度心身障がい者に医療費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し、障がい者の健康と福祉を維持します。県制度の改正に伴い、平成21年7月から受益者に一部負担が導入されましたが、市が単独で助成し、無料化を継続しています。	308,248
16	継続		福祉タクシー助成事業	障がい者に福祉タクシー券を交付することにより、タクシー乗車の際の初乗運賃を助成し、障がい者の日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図ります。	23,271
17	継続		障害児通所給付事業	障がい児通所支援（児童発達支援、放課後等デイサービス等）、障がい児相談支援の給付により障がい児の療育を図ります。	288,968
18	継続		社会福祉協議会支援事業	地域福祉事業を円滑に推進していくため、社会福祉協議会に対し、健全な運営ができるよう運営費の一部を補助します。	63,795
19	継続		地域福祉計画推進事業	山陽小野田市地域福祉計画の進捗状況を調査、審議するため、山陽小野田市地域福祉計画推進委員会を開催します。	128
20	新規		再犯防止計画推進事業	山陽小野田市再犯防止推進計画の進捗状況を調査、審議するため、山陽小野田市再犯防止推進計画推進委員会を開催します。	120
21	継続		生活困窮者自立相談支援事業	生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の相談に応じ、抱えている課題を詳細に分析した上でプランを作成し、自立に向けた支援を行います。	9,240
22	継続		生活困窮者就労準備支援事業	生活習慣が身につけていない等の理由により就労が困難な方に生活習慣を身につけてもらい、あるいは他人とのコミュニケーションのとり方などの支援を計画的に実施します。	5,180
23	継続		住居確保給付金支給事業	離職、廃業、収入の著しい減少等により経済的に困窮し、住居を失った方や失うおそれのある方に対し、家賃相当分の給付金を支給することにより、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行います。	1,530
24	継続	スマイル	被保護者健康管理支援事業	被保護者の健康管理を支援し、データに基づいた生活習慣病の予防・重症化予防の推進と適正受診指導による医療扶助費の適正化を図ります。	1,534
25	継続		新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、生活に困窮する世帯に対して、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給し、就労による自立を図ります。	28,822
26	継続		私立保育所整備助成事業	安心・安全な保育環境を確保するため、市内の私立保育所が実施する施設整備に対して補助金を交付します。	103,140
27	継続		児童手当事業	中学校修了前までの児童を養育している保護者に対して児童手当を支給します。	898,210
28	継続	②スマイル	子育て総合支援センター管理・運営事業（子育て総合支援センター事業）	子育て世代の誰もが気軽に立ち寄り、子育てに関する相談助言、情報提供や交流促進を行い、また、妊娠期から寄り添った継続的な支援を各事業と連携して行うことで児童虐待の発生を防止するなど、総合的な子育て支援がワンストップで行える拠点施設を管理・運営します。	11,109
29	継続	②スマイル	地域子育て支援拠点事業（子育て総合支援センター事業）	子育て総合支援センターにおいて、地域子育て支援拠点事業として、親子の交流の場の提供、子育ての相談・助言、子育て関連情報の提供及び子育てに関する講習会等を実施します。	3,553



＜103主要事業 17,469,802千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
30	継続	② ｽﾌﾟﾘ	子育てコンシェルジュ事業 (子育て総合支援センター事業)	子育てに関する相談や助言、情報提供等を行うことにより、子育て世代の不安や負担感の解消を図り、子育て支援サービス等が円滑に利用できるよう支援します。	4,507
31	継続	② ｽﾌﾟﾘ	ファミリーサポートセンター事業(子育て総合支援センター事業)	子育ての相互援助活動を推進するため、ファミリーサポートセンターを運営します。	2,087
32	継続	②	家庭児童相談事業(子育て総合支援センター事業)	子育てに関する悩みや児童虐待等の様々な問題に対応するため、家庭児童相談事業を行います。	6,005
33	継続	② ｽﾌﾟﾘ	地域子育て支援センター事業	市内の私立保育所4か所に未就学児童とその保護者に対し、育児相談、子育て講座などを通して、相互の交流を図ることで育児不安の解消、親子間の交流促進を行う地域子育て支援センターの運営を委託します。	25,194
34	継続		保育所・幼稚園等運営支援事業	子ども・子育て支援新制度に基づき私立保育所、私立幼稚園、地域型保育事業所に対し、施設型給付費等を支給します。	1,464,156
35	継続	②	病児保育事業	病気中のために、保育園や幼稚園、小学校に登園・登校できない児童を、委託する医療機関等において一時的に預かります。	25,506
36	継続	②	養育医療給付事業	身体の発育が未熟なため、入院を必要とする未熟児等に対して、その養育に必要な医療費の助成を行います。	7,000
37	継続	②	放課後児童対策事業(放課後児童クラブ)	保護者が就労等により放課後に家庭にいない児童を空き教室等で預かり、様々な活動を通して児童の健全育成を図ります。	119,089
38	継続		施設等利用給付事業	幼児教育・保育の無償化に伴い、新制度未移行幼稚園、幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等の保育料を助成します。	128,439
39	継続		副食費補足給付事業	幼児教育・保育の無償化に伴い、新制度未移行幼稚園に通う低所得世帯及び第3子以降の児童の副食費を補助します。	4,320
40	継続		多子世帯応援保育料等軽減事業	認可外保育施設に通う3歳未満、第3子以降の児童の保育料及び認可保育所に通う3歳以上、第3子以降の児童の副食費を軽減します。	2,140
41	継続	②	子ども医療費助成事業	本市独自の子育て支援策として、小学1年生～中学3年生の保険適用医療費の自己負担分(3割負担)を助成します。	71,000
42	継続	②	乳幼児・ひとり親家庭医療費助成事業	小学校就学前の乳幼児及びひとり親家庭に対して、保険適用医療費の自己負担分を助成することにより、経済的負担の軽減と福祉の増進を図ります。また、一部負担金分の助成及び所得制限撤廃については、本市独自の施策として実施します。	141,000
43	継続	②	小野田地区公立保育所整備事業	公立保育所の老朽化や、施設定員と入所園児数の不均衡を改善することを目的として策定した公立保育所再編基本計画に基づき、日の出保育園の北側に保育所を新設します。令和4年度は基本設計、測量業務等を行います。	20,957
44	新規	②	ねたろう保育園運営事業	公立保育所の老朽化や、施設定員と入所園児数の不均衡を改善することを目的として策定した公立保育所再編基本計画に基づき新設したねたろう保育園について、令和4年4月から供用を開始します。	25,100
45	継続		公立保育所環境整備事業	安心・安全な保育環境を整備するため、公立保育所の備品の更新等を行います。	1,278

＜103主要事業 17,469,802千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
46	新規	デジタル/スマイル	公立保育所栄養管理ソフト導入事業	公立保育所に栄養管理ソフトを導入することにより、正確、迅速な栄養管理や帳票管理を行い、加えて食物アレルギー管理や誤食防止の徹底を図り、より安全な給食の提供に努めます。また、献立作成の際に工夫を凝らした行事食の実施も容易になり、食育面からの指導もきめ細かに行います。	1,308
47	継続	デジタル	保育所等ICT化推進等事業	私立保育所の保育士の業務負担軽減を図るため、保育の周辺業務や保育に関する計画・記録、保護者との連絡、子どもの登校園管理等の業務に係るICT等を活用した業務システムの導入費用の一部を補助します。	750
48	継続		児童クラブ施設整備等事業	児童クラブの需要の増加や施設の老朽化に対応するため、児童クラブの運営に必要な備品の整備や施設改修を行います。	1,420
49	継続	②	児童クラブ室整備事業	小野田児童クラブ及び高千帆児童クラブにおいて、施設整備を行い、保育環境を整えるとともに高学年までの受け入れができる態勢を整えます。	69,090
50	新規	② デジタル	子育て支援アプリ導入事業	母子健康手帳と併用し、スマホアプリで妊娠期から子育て期まで切れ目なくサポートができる子育て支援アプリ「母子モ」を導入します。	770
51	継続		子ども・子育て支援事業計画策定事業	令和2年度～令和6年度の5か年計画である「第2期山陽小野田市子ども・子育て支援事業計画」について、教育、保育の量や確保方策などの評価及び点検を行い、令和4年度に計画の見直しを行います。	400
52	継続	② スマイル	キッズファーム事業	子育て総合支援センター（スマイルキッズ）に小規模の畑を整備し、未就学児とその保護者が参加できる、地域住民や地域支援団体等の指導により野菜を育てる子育て講座を実施します。	137
53	継続	② スマイル	ベビースマイル事業	子育て総合支援センター（スマイルキッズ）を活用し、子育て中の市民と共同して子育て世代の親子が参加できるフェスタの企画運営を行うとともに、イベントの企画実施等を支援します。	300
54	継続		新型コロナウイルス感染症対策事業費補助事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、市内の保育所及び子ども・子育て支援事業計画に基づき延長保育事業等を実施している事業所に補助を行います。	22,000
55	継続		保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業	新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く保育士や幼稚園教諭等を対象に賃上げ効果が継続されることを前提として収入を3%程度引き上げる措置を行います。	24,966
56	継続		放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業	新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く放課後児童クラブに勤務する職員を対象に賃上げ効果が継続されることを前提として収入を3%程度引き上げる措置を行います。	4,686
57	新規	②	出産祝金給付事業	次代を担う子どもの健全育成を図ること及び子育て世代の定住を目的として、新生児の保護者に対して出産祝金（5万円）を給付します。	17,592
58	新規	②	入学祝金給付事業	次代を担う子どもの健全育成を図ること及び子育て世代の定住を目的として、小学校入学を迎える子どもの保護者に対して入学祝金（5万円）を給付します。	25,133
59	継続	② スマイル	発育・発達事業（療育教室）	幼児健診等において、経過観察が必要とされた子ども及び保護者に対して、育児・遊び・親子関係など子育てに関する相談や障がい特性の理解やかかわり方のサポートを行い、保護者の不安の軽減と母子の心身の発達を促します。	234

＜103主要事業 17,469,802千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
60	継続	② スマイル	産婦健康診査事業	出産後間もない時期の産婦の心身の健康状態を把握し、早期に支援をするため、産後2週間及び1か月など出産間もない時期に健康診査を実施します。	3,623
61	継続	② スマイル	産後ケア事業	家族等から十分な家事、育児などの援助が受けられない母子に対して、心身のケアや育児サポート等を行います。	612
62	継続	② スマイル	妊婦健康診査事業	妊娠中の母体の健康管理、疾病の早期発見及び上限14回の健診を公費で行うことで妊婦の経済的負担の軽減を図ります。	40,824
63	継続	② スマイル	妊婦歯科健康診査事業	妊娠中の歯科保健対策として、妊婦歯科健康診査を実施することで歯周病の予防、早期発見を行い、適切な治療に結びつけ、妊娠・出産が安心してできるよう支援します。	771
64	新規	② スマイル	多胎妊産婦支援事業	双子や三つ子など多胎妊娠の方に妊婦健康診査の追加助成を行い、安心して出産できるように支援します。	139
65	新規	スマイル	3歳児視力検査機器整備事業	3歳児健康診査での弱視のスクリーニング検査で、近視・遠視・斜視・乱視などの問題を早期発見・治療できるよう、専門の検査機器を整備します。	1,238
66	継続	大学/ スマイル	山口東京理科大学との連携によるフォーラムの開催	山口東京理科大学の薬学部・市・医師会・薬剤師会が連携し、地域の活性化と健康長寿社会の実現に向けた機運の醸成を図ることを目的とした、フォーラムを開催します。	500
67	継続	スマイル	スマイルエイジング健康講座シリーズ（随時健康教育）	出前講座において、健康づくりに関連が深い講座をシリーズ化し、利用を促進することで、スマイルエイジングの推進を図ります。	80
68	継続	スマイル	スマイルエイジング健康講座外部講師シリーズ	健康講座において、市役所以外の医療・保健等の専門職の方に講師として登録していただき、専門性の高い知識に基づく講座を開催することで、スマイルエイジングの推進を図ります。	15
69	継続	スマイル	スマイルエイジング推進事業	本市の将来都市像である「活力と笑顔あふれるまち」スマイルシティ山陽小野田の実現に向けて、市民の健康寿命の延伸を目標とし、笑顔で年を重ねていくことを目指す「スマイルエイジング」を全庁体制で推進します。また、市民に対して、楽しみながら健康づくりに取り組んでもらうことを目的に、スマイルエイジングを積極的に周知します。	142
70	継続	スマイル	スマイルエイジングウォーキング推進事業	手軽にできるウォーキングを市民が継続して行うことができるよう、ウォーキングに関する講座の開催やウォーキングマップの作成等に取り組み、市民の健康寿命の延伸を図ります。	796
71	継続	スマイル	スマイルエイジング強化月間事業	市民の健康に関する意識を高め、健康づくりを実践できるよう、11月の「スマイルエイジング強化月間」に健康に関する様々な取組を集中的に実施します。	421
72	新規	大学/ スマイル	スマイルエイジング薬局事業	スマイルエイジングに向けた活動を展開する薬局を「スマイルエイジング薬局」に認定し、市民の健康づくりをサポートする健康拠点の体制づくりを行い、市民の健康寿命の延伸を図ります。また、市薬剤師会、山口東京理科大学、行政の産官学連携により推進体制を強化するとともに、他関係団体とも協働して実施できるよう取り組んでいきます。	745
73	継続	スマイル	ひきこもり支援事業	半年以上、学校や会社に行かず、家族以外との接点がない状態であるなど、ひきこもり状態にあるものやその家族が、地域の中で相談できる体制を整備します。	2,006
74	継続	スマイル	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業	受診率の低い子宮頸がん・乳がん検診の対象者に対して、無料クーポン券の特定の年齢の方への交付、個別の受診勧奨等を行い、検診の受診率向上を目指します。	2,014

＜103主要事業 17,469,802千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
75	継続	ｽﾌﾟﾙ	健康マイレージ事業	市民の健康づくりを応援する取組として、健康づくりの実践のポイント付与により、協力店からの特典が得られる健康マイレージ事業を実施します。	143
76	継続	ｽﾌﾟﾙ	女性のがん検診普及啓発事業	お試し乳がん検診の無料クーポン券の配布及び女性限定託児付き集団がん検診の実施等を行い受診率の向上を目指します。	881
77	継続	ｽﾌﾟﾙ	若者健康診査	職場健診等を受ける機会のない18歳から39歳までの市民を対象として、健診の受診機会を提供することで、健康状態の把握や生活習慣の改善を促します。	882
78	新規		がん患者医療用補整具購入費助成事業	がん患者の心理的・経済的負担の軽減を図るため、がん治療に伴う脱毛や乳房切除等によりウィッグや補整下着等を購入する費用の一部を助成します。	191
79	継続	ｽﾌﾟﾙ	風しん対策事業	昨今の風しんの流行状況に鑑み、抗体保有率の低い特定の時期に生まれた男性を対象として抗体検査及び予防接種を実施することで感染の拡大防止を図ります。	6,546
80	継続	ｽﾌﾟﾙ	成人用肺炎球菌予防接種勧奨事業	平成26年10月から定期接種の対象となった成人用肺炎球菌予防接種について、勧奨を強化することで、接種率の向上を図ります。	212
81	継続	ｽﾌﾟﾙ	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止のためのワクチン接種を円滑に進めるため、接種体制の整備を行います。	189,875
82	新規	ｽﾌﾟﾙ	定期予防接種事業（子宮頸がんワクチン）	子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が令和4年4月から再開されることから、ワクチン接種を円滑に進めるために、接種体制の整備を行います。	38,992
83	新規	ｽﾌﾟﾙ	子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種事業	子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が令和4年4月から再開されることから、公平な接種機会を確保する観点から時限的に従来の定期接種の対象年齢を超えた方に対し、キャッチアップ接種を行います。	51,002
84	継続	ｽﾌﾟﾙ	＃7119（救急安心センター事業）	山口県が設置する急病やけがをした時の相談窓口にかかる運営経費を負担します。	1,071
85	継続	ｽﾌﾟﾙ	二次救急医療体制支援事業	広域医療圏内の輪番制病院群とサポート病院において、365日体制で二次救急医療に対応するための必要経費を、宇部・山陽小野田・美祢の3市で負担します。	10,048
86	継続		公的病院支援事業	地域医療体制の充実を図るため、小野田赤十字病院に対し、補助金を交付します。	7,500
87	継続	②	産科医等確保支援事業	市内の分娩施設及び分娩施設に勤務する産科医等が減少している現状に鑑み、産科医等の処遇改善や確保を図ります。	3,400
88	継続		地域外来・検査センター設置事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要な方が迅速に検査を受けることが出来るように、検査体制を整備します。	7,609
89	継続	ｽﾌﾟﾙ	急患診療事業	平日夜間に内科、休日日中に小児科の軽症患者に対して適切な一次救急診療を行います。	38,679
90	継続	ｽﾌﾟﾙ	自殺対策事業	市の自殺対策計画に基づき、自殺に対する正しい知識の普及、人材の養成、関係機関との連携強化を行います。	92
91	継続	② ｽﾌﾟﾙ	子育て世代包括支援センター事業（ココシエ）（子育て総合支援センター事業）	保健師が全ての妊産婦の状況を継続的に把握し、総合的な相談支援や、関係機関と連携し支援プランの策定等を行う拠点を設けることによって安心した子育て環境を整えます。	4,068

＜103主要事業 17,469,802千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
92	継続		就学援助事業	経済的理由により就学困難な児童生徒又は就学予定者の保護者に、学用品費や給食費、医療費の全部又は一部を援助します。	117,059
93	継続		※国保 保険給付事業	国保被保険者に対し、療養の給付、療養費、高額療養費、出産育児一時金、葬祭費の支給等を行います。なお、平成30年度から県も国保制度の運営を担っており、保険給付に要する費用は、市町が納める事業費納付金等を財源とする県からの交付金によって賄われます。	5,371,901
94	継続	ｽﾌﾟﾙ	※国保 特定健診・特定保健指導事業	40歳以上75歳未満の国保被保険者を対象に、内臓脂肪型肥満に着目した健診や保健指導を行います。	55,394
95	継続	ｽﾌﾟﾙ	※国保 糖尿病性腎症重症化予防事業	糖尿病が重症化するリスクの高い方が人工透析へ移行することを防止するため、医師会と連携して本市における高リスク被保険者を対象に、重症化予防のための保健指導を行います。	1,994
96	継続	ｽﾌﾟﾙ	※国保 国民健康保険歯周病検診事業	30歳以上の被保険者を対象に歯周病の検診に係る自己負担額を無料化し、受診を促進することで、医療費の適正化を図ります。	1,650
97	継続	ｽﾌﾟﾙ	※国保 国民健康保険脳ドック事業	脳疾患の早期発見のため、30歳以上の国保被保険者が脳ドックを受診する費用を助成します。	4,276
98	継続	ｽﾌﾟﾙ	※後期 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	フレイル状態（健康な状態と要介護状態の間に位置し身体的機能や認知機能の低下が見られる状態）になりやすい高齢者の状況に応じたきめ細かな対応を行うため、県広域連合や医療関係団体等と連携し、通いの場等で、運動、口腔、栄養、社会参加など健康教育や健康相談等の事業を実施します。	2,393
99	継続		※介護 介護サービス事業	居宅介護サービス事業、施設サービス事業、福祉用具購入、住宅改修、介護サービス計画、地域密着型介護サービス事業等、要介護認定者が利用する介護サービス事業を行います。	5,760,872
100	継続		※介護 介護予防サービス等事業	福祉用具購入、住宅改修、介護予防サービス計画、地域密着型介護予防サービス事業等、要支援認定者が利用する介護予防サービス事業を行います。	158,585
101	継続		※介護 地域支援事業 【介護予防・生活支援サービス事業】	要支援者等に対して、介護予防・自立支援に資する訪問型サービス、通所型サービス、介護予防ケアマネジメントを行います。	168,389
102	継続	ｽﾌﾟﾙ	※介護 地域支援事業 【一般介護予防事業】	住民主体の通いの場を充実させ、人との交流を通じた地域づくりを推進します。また、地域においても自立支援に資する取組を推進し、年を重ねても生きがいを持って生活できる地域を構築することで介護予防を推進します。	4,694
103	継続		※介護 地域支援事業 【任意事業（市独自の事業）】	介護給付費適正化事業、家族介護支援事業、地域自立生活支援事業等を行います。	16,765

※国保＝国民健康保険特別会計、※後期＝後期高齢者医療特別会計、※介護＝介護保険特別会計

## 第2章 市民生活・地域づくり・環境・防災

＜56主要事業 1,451,949千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
1	継続	①	防災ラジオ助成事業	防災ラジオを有償で配付し、コミュニティFM「FM山陽小野田」と連携して災害時の情報発信を行うことで、災害時に市民が迅速に情報を収集できるようにします。	1,155
2	新規	①	防災情報伝達システム整備事業	地震による津波対策として、緊急の防災情報を市民へ確実に伝達できるよう、沿岸部にJアラートの屋外スピーカーを設置します。令和4年度は、屋外スピーカーを設置するための実施設計を行います。	18,480
3	継続		宇部・山陽小野田消防組合特別分担金支払事業（消防資機材整備）	宇部・山陽小野田消防組合が実施する消防用ホースや防火衣等の資機材の整備事業に対し、分担金を支払います。	3,751
4	継続		宇部・山陽小野田消防組合特別分担金支払事業（消防施設整備）	宇部・山陽小野田消防組合が実施する消防庁舎改修等の施設整備事業に対し、分担金を支払います。令和4年度は、消防局書庫の改修工事や小野田署空調機更新に係る設計を行います。	1,745
5	継続		宇部・山陽小野田消防組合特別分担金支払事業（公債費）	過年度の事業実施に伴う宇部・山陽小野田消防組合の借入金の償還に対し、分担金を支払います。	89,496
6	継続		宇部・山陽小野田消防組合特別分担金支払事業（高機能消防指令センター整備）	宇部・山陽小野田消防組合が実施する高機能消防指令センターの情報管理機器の整備事業に対し、分担金を支払います。	4,411
7	継続		消防ネットワーク再構築事業費特別分担金支払事業	宇部・山陽小野田消防組合が実施する消防ネットワークの構築事業に対し、分担金を支払います。	4,273
8	継続		消防水利施設整備事業（水道管路更新に係る消火栓改良）	水道局による水道施設（管路）の更新に伴い、既存の消火栓の改良工事を行います。	14,505
9	継続		山陽消防署植生出張所整備事業	山陽消防署植生出張所について、防災機能の維持を図るため建て替えることとし、令和4年度は、実施設計と土地の造成を行います。また、令和5年度以降の建設工事に向けて、基金に積立てを行います。	213,149
10	継続		消防団装備改善事業	消防団員の制服基準の改正に対応するため、活動服を年次的に更新します。	1,866
11	新規		消防団処遇改善事業	消防団員数の減少や、災害の多発化・激甚化に伴い、団員に求められる役割が多様化しており団員の確保が急務となっています。このため、国の基準に準じ、報酬額の改定を行います。	17,950
12	継続	③	シティセールスPR強化事業	市の認知度を更に向上させるため、新たなデザインの市のPRポスターを作成します。	82
13	継続	スマイル	ハロウィンイベント実施事業	市の魅力を大々的にPRするため、10月の1か月間、「スマイルハロウィンさんようおのだ」を開催します。新型コロナウイルス感染症の影響がある中での実施内容を検討した上で、10月の1か月間、スマイル・オレンジフェア等を実施し、参加事業所によるサービス提供やディスプレイコンテストの開催等を通じて、市内全域における交流人口の増加を図ることにに対し、実行委員会に補助金を支出します。	5,000
14	継続		わがまちの魅力発信事業	レノファ山口をはじめとするプロスポーツの試合等の場を活用し、市の魅力のPRを実施することで、市の認知度の向上や交流人口の増加を図ります。令和4年度は、広島市マツダスタジアムでのわがまち魅力発信隊への参加、レノファ山口ホームゲーム・サンクスデーでのブース設置を行います。	373

<56主要事業 1,451,949千円>

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
15	継続		転入奨励金交付事業	定住人口の増加による市の活性化を目的として、「山陽小野田市転入促進条例」に基づいて、転入して住宅を取得した方に対して、取得した住宅の家屋部分の固定資産税相当額を転入奨励金として5年間交付します。	27,400
16	継続	③	UJIターン推進・支援事業	本市への転入者を増やすため、「山口県央連携都市圏域」や「ぶちええ山口県民会議」と合同で開催する移住フェアに出展し、移住希望者に関心を持ってもらえるよう働きかけます。	1,091
17	継続		移住就業・創業支援事業	国において、東京一極集中の是正を図り、UJIターンを促進するとともに、人手不足に直面する地域の企業の人材確保を図るため、移住支援を実施しており、本市においても県と連携しながら当事業を実施することにより東京圏からの移住及び就労・創業を支援します。	3,000
18	継続	③	移住定住プロモーション事業	移住検討者へ向けた暮らしに役立つ情報及び市の「住みよさ」から見た魅力を情報発信するため、市移住定住情報ポータルサイトの保守管理を行うとともに、移住者インタビューの内容を更新するなど、有益な情報を分かりやすく発信します。	879
19	新規	③	スマイルシティ・ライフ体験事業	移住検討者に対し、本市への理解を深め移住の契機となるよう、短期の滞在を通じて、本市のまちの雰囲気や生活環境等を体験できる機会（スマイルシティ・ライフ）を提供することにより、本市への移住促進を図ります。令和4年度は、民間のノウハウを活用するため、専門業者へ委託して、お試し暮らし体験の企画、戦略立案、入居退去対応等の業務フローを確立させます。	4,120
20	継続	① スマイル	地域運営組織推進事業	地域の生活や暮らしを守るため、地域で暮らす方々が中心となって、様々な地域課題の解決に向けた取組を継続的に実践することを目的とした地域運営組織（RMO）の形成を推進します。	553
21	継続		自治会館建設補助事業	地域コミュニティの活動拠点である自治会館の建設、用地取得、増改築等に係る経費を補助することで、地域住民の交流の場として利用を促進し、地域社会の発展と福祉の向上を図ります。	6,580
22	新規	① スマイル	社会教育士育成事業	地域の主体的な地域課題解決に向けた取組を支援するため、地域住民、団体、市、企業等の多様な主体をコーディネートする役割を担う「社会教育士」を育成します。	418
23	新規	①	地域交流センター運営事業	令和4年度から地域住民による主体的かつ多様な地域活動を促進するとともに、生涯学習の推進や地域福祉の増進に資するための地域の拠点施設として、教育委員会が所管する公民館を市長部局に移管し、また、福祉会館機能を統合した「地域交流センター」の運営を開始します。	76,819
24	継続		殖生地区複合施設整備事業	殖生地区の老朽化した公共施設を効率的に整備し管理するため、殖生中学校南側の敷地に支所・公民館・児童クラブ室を集めた複合施設を建設し、令和2年11月から供用開始しました。令和4年度は、令和3年に解体工事が完了した旧殖生公民館の敷地を、殖生地域交流センター臨時駐車場として整備します。	17,770
25	継続		中学生海外派遣事業	親善大使として中学生を友好都市モートンバイ市へ派遣し、両市の友好親善と相互理解を深めるとともに、広い視野と国際感覚を備えた次世代を担う人材の育成を図ります。	3,226
26	新規		友好都市提携30周年記念事業	平成4年8月に小野田市とレッドクリフ市（現モートンバイ市）が姉妹都市（友好都市）提携をして、令和4年で30周年を迎えることから、今後も引き続き友好を深めるべく記念事業及び記念式典を開催します。	200
27	継続	スマイル	地域振興諸行事支援事業	市民が主体となった地域イベントに対して補助金を交付し、市民活動の活性化を図ります。	2,260

＜56主要事業 1,451,949千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
28	継続		防犯外灯助成事業	自治会等が設置する防犯外灯の新設・修理を助成し、防犯環境の向上による安全で安心なまちづくりを推進するとともに、LED防犯外灯を普及させることにより、自治会等の経費負担や環境負荷の低減化を促進します。	4,980
29	継続		防犯カメラ設置補助事業	犯罪のない安全・安心なまちづくりに向けた地域の自主的な取組を支援するため、防犯カメラの新設経費の一部を補助します。	2,000
30	継続		管理不全な空家等対策の強化事業	空家等対策計画の改定に向けて実態調査を実施します。また、計画の改定、特定空家等の認定及び措置に関する協議を行うため、空家等対策協議会を開催するとともに、担当職員に必要な研修を受講させます。	15,551
31	継続		空家等の適正管理の啓発事業	空家等の適切な管理等を促すため、弁護士や司法書士によるセミナーを開催します。	45
32	継続		特定空家等除却事業	著しく周辺に悪影響を及ぼしている管理不全の空家等を特定空家等に認定し、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく措置を行います。	5,800
33	継続		空家等の適正管理の補助事業	空家等の所有者の負担軽減を図るため、適正管理に関する補助金の交付を行い、管理不全な状態にある空家等の是正及び利活用の促進を図ります。	7,000
34	継続		地方消費者行政活性化事業	消費者安全法に基づく助言・あっせん業務を的確かつ迅速に行うために、消費生活相談体制を充実させます。また、国民生活センター主催の研修会等へ参加するほか、法律専門家に法律助言業務を委託することにより、消費生活センターの機能強化を図ります。	6,818
35	新規		消費者安全確保地域協議会設置事業	高齢者等は、悪質商法の標的とされやすく、消費者被害が認識されにくい状況にあることから、地域見守りネットワークとして消費者安全確保地域協議会を設置し、消費者被害の防止に努めます。	12
36	新規		環境衛生センター長期包括運転管理事業	環境衛生センター（ごみ焼却施設）の安定的な運営及び施設・設備の長寿命化を図るため、施設の運転管理・用役調達管理・維持補修等の施設運営業務を一括して委託する長期包括方式を導入します。	421,507
37	継続		塵芥収集車等車両更新事業	ごみ処理作業の効率向上や安全性確保のため、車両更新計画に基づきパッカー車とダンプ車を更新します。	18,011
38	継続		焼却灰セメント原料化関連事業	リサイクルを推進するとともに最終処分場の延命化を図るため、ごみ焼却施設から発生する焼却灰をセメント原料化します。	79,915
39	新規		小野田浄化センター施設整備事業	老朽化した小野田浄化センターを下水道投入施設として新しく整備するための事前調査を行い、また、事業計画策定等に必要経費の負担分を支出します。	2,012
40	継続		避難所備蓄品整備事業	避難所における良好な生活環境を確保するため、避難所生活に必要な備蓄品を整備します。	147
41	継続		基幹水利施設ストックマネジメント事業（沖開作排水機場）	県営事業で整備した排水機場について、年次的に整備します。令和4年度は、沖開作排水機場の改修工事を行います。	23,750
42	継続	①	刈屋漁港海岸保全施設整備事業	刈屋漁港海岸の施設である西の浜排水機場は内水排除のため平成元年度に設置されています。築造から30年以上が経過し老朽化が著しいことから、施設の整備更新を行います。	81,438



＜56主要事業 1,451,949千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
43	継続		県営海岸保全施設整備事業（松屋殖生・黒崎開作）	松屋殖生地区及び黒崎開作地区における高潮による浸水被害を防ぐため、堤防の高上げを実施します。	15,000
44	継続		地域が育む豊かな森林づくり推進事業	繁茂竹林の伐採や広葉樹の植栽、野生鳥獣の隠れ家となる藪の整備など、集落周辺の里山林の一体的整備を行います。引き続き、令和4年度も川上集落において、農地等に隣接する繁茂竹林の伐採等を行います。	2,000
45	継続		多面的機能推進事業	農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動を支援します。	48,364
46	継続		ハザードマップ整備事業	県が実施する洪水・高潮浸水想定区域の見直し作業の進捗に合わせて、年次的にハザードマップの更新を行います。令和4年度は、高潮ハザードマップの更新を行います。	12,250
47	継続		海岸防災事業負担金	山口南沿岸海岸保全基本計画に基づき、高潮、波浪及び津波による被害から地域住民の生命や財産を守るため、県が実施する海岸防災施設の改修に対して事業費の一部を負担します。	52,200
48	継続		自然災害防止事業負担金（海岸）	きららビーチ焼野について、今後も利用者が安全・快適に利用できるよう海岸を保全します。また、郡・津布田海岸防波堤の老朽化対策を実施します。これらの事業を県が実施するにあたり、事業費の一部を負担します。	13,900
49	継続		急傾斜地崩壊防止施設緊急改築事業（県事業）	国の補助を受けて施工した既設の急傾斜地崩壊防止施設について、老朽化に伴う安全対策を講じるため、緊急改築工事を行います。この事業を県が実施するにあたり、事業費の一部を負担します。	10,000
50	継続		急傾斜地崩壊対策事業（波瀬の崎地区）	危険な急傾斜地において急傾斜地崩壊危険区域を定めて崩壊対策工事を行います。この事業を県が実施するにあたり、事業費の一部を負担します。	6,000
51	継続		河川浚渫事業	市が管理する準用河川、普通河川の中には、長年の雨水の流下により土砂が堆積している河川があり、降雨時に河川が氾濫するおそれがあるため、緊急性の高い河川から、年次的に維持浚渫工事を行います。	32,000
52	継続		山陽小野田市街路灯委員会修繕補助事業（LED化）	市街地の交通安全や防犯対策として、スポンサー付街路灯が設置してありますが、施設が老朽化しているため、灯具交換に併せてLED化を実施します。このことにより、老朽化対策と併せて維持費の削減を図れます。市では、事業費の一部を補助します。	800
53	継続		通学路安全対策事業	通学路の中には交通量が多く歩道が設置されていない道路があるため、道路管理者と学校・保護者・警察等が連携して安全対策を行うこととし、歩道の拡幅や区画線等の整備を実施します。	60,000
54	継続		中山間地域づくり推進事業	中山間地域では、農林業従事者の担い手不足や高齢化により集落機能の維持が困難になりつつあり、地域住民の担い手となる人材の育成・確保や地域住民が自主的・主体的に地域課題に取り組む体制が重要となっています。活力ある地域社会を構築していくため、地域おこし協力隊の設置や、県事業などに取り組み、持続可能な中山間地域づくりを推進します。	8,486
55	継続		地域おこし協力隊募集事業	地域おこし協力隊の活動内容や地域に対する理解を深め、応募するための判断材料にってもらうため、おためし地域おこし協力隊体験プログラム事業などを実施します。	1,232
56	継続		中山間地域振興事業	中山間地域が抱える様々な課題を解決していくために、地域住民による自主的・主体的な活動を展開することができるよう、地域の夢プランの作成等、地域課題解決に向けた取組を支援します。	179

### 第3章 都市基盤

＜28主要事業 590,320千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
1	継続		JR美祢線利用促進事業	「JR美祢線利用促進協議会」へ負担金を支出し、沿線3市等で協力してJR美祢線の利用促進を図ります。	1,300
2	継続		JR小野田線利用促進事業	「JR小野田線利用促進協議会」へ補助金を支出し、JR小野田線の利用促進を図ります。	300
3	継続		JR小野田線活性化事業	JR小野田線をより利用し易くする仕組みづくりや、運行区間である宇部市との連携事業の実施など、行政と交通事業者という立場から取り組める施策を通じ、JR小野田線の活性化を図ります。	900
4	継続		地方バス路線維持対策事業	市民の移動手段を確保するため、市内を運行するバス事業者3社に対して、地方バス路線維持費補助金を交付します。	137,000
5	継続		駅舎バリアフリー化整備事業	バリアフリー法に基づき実施される、JR厚狭駅のバリアフリー化整備事業に対して補助金を交付します。令和4年度は、厚狭駅在来線への新規エレベーター1基設置工事、多機能トイレ整備施工等を行います。	73,108
6	新規		地域公共交通計画策定事業	平成28年3月に策定した本市の公共交通のマスタープランである「地域公共交通網形成計画」が、令和4年度末で計画期間満了予定であることから、新たな「地域公共交通計画」を策定します。	10,068
7	継続		市道新生町1号線道路改良事業	幅員2m程度の生活道路である市道新生町1号線について、幅員が狭く車の離合ができない等、日常生活に支障をきたしているため、拡幅を行います。	20,000
8	継続		市道浜崎1号線他道路改良事業	国道190号と埴生市街地を結ぶ重要な路線である市道浜崎1号線や市道前場川左岸線等について、拡幅及び歩道の整備を実施します。	13,504
9	継続		橋梁長寿命化点検事業	市が管理する市道橋については、道路法施行規則に基づいた橋梁の点検を行い、その健全性を診断しています。平成26年から5年周期で定期的に点検を実施しています。	23,000
10	継続		橋梁補修事業	山陽小野田市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、重要インフラである市道橋を適切に補修しています。また、施設を延命することで、更新費用や維持管理費用の軽減を図っています。	47,000
11	継続		道路環境整備事業	市道を適正に維持管理することにより、市民生活の利便性や交通の安全性を向上させるため、除草等を行います。	18,162
12	新規		道路施設等点検事業	道路施設の劣化及び変状は、人命に関わる重大事故につながる危険性があるため、健全性の点検を行います。	10,000
13	継続		小規模土木事業	生活に密接する公共性の高い道路等を整備する自治会に補助金を交付します。 事業費限度額：200万円 補助率：70%	26,736
14	継続		県道改良事業負担金	市内にある県道の整備はまだ十分ではなく、交通渋滞の解消や歩行者の安全確保、運転環境の向上等の課題があります。このため、県が実施する道路整備に対して事業費の一部を負担します。	12,100
15	継続		港湾整備事業負担金	小野田港は重要港湾に指定されており、市の企業活動等に大きく貢献しています。このため、施設の利用環境向上を図るため、県が実施する事業費の一部を負担します。	30,000

＜28主要事業 590,320千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
16	継続		小野田港野積場改修事業	小野田港港湾施設のうち市が管理する区域（野積場、取付道路、排水施設）の施設が老朽化しているため、年次的に補修を実施します。	1,000
17	継続	スマイル	テニスコート改修事業	経年劣化により、コートの不陸、ライン等の破損が発生しているため、令和4年度は須恵健康公園テニスコートの改修工事を行います。	21,610
18	継続	スマイル	スマイルエイジングパーク事業	スマイルエイジング事業の一環として、市民の運動習慣のきっかけづくりのための環境整備を行います。令和4年度は、糸根公園と青年の家をスマイルエイジングパークとして一体的に整備するための基本計画の策定業務を行います。	9,500
19	継続		都市計画道路整備県事業負担金	県が実施する都市計画道路新開作二軒屋線街路整備事業（小野田レミコン前交差点～公園通り交差点）に対して負担金を支出します。	15,000
20	新規		都市計画基礎調査事業	都市計画法に基づき、都市計画区域について、おおむね5年ごとに都市計画に関する基礎調査を実施します。	6,805
21	新規		都市計画図更新事業	都市計画の変更、宅地開発の進展、公共施設の建替・新設等、地形や建物の大幅な変化に対応した都市計画図の更新を行います。	5,999
22	継続		厚狭駅南部地区定住奨励金事業	厚狭駅南部地区のモデル地区への定住を促進し地域の活性化を推進するため、モデル地区内に定住する意思をもって住宅を取得し居住した住民へ奨励金を交付します。	1,000
23	継続		本山岬公園（くぐり岩）整備事業	くぐり岩で注目を集めている本山岬公園について、今後増加していく来訪者に対応するため、環境整備を実施します。令和4年度は、岬先端部の法面安定対策工事を行います。	10,500
24	継続		住宅・建築物耐震化促進事業	住宅・建築物の地震に対する安全性の向上を図り、地震に強いまちづくりを推進するため、昭和56年5月以前に着工された木造住宅の耐震診断を行います。また、木造住宅の耐震改修を実施する方に対して、補助金を交付します。	2,480
25	継続		住宅リフォーム資金助成事業	既存住宅の改修工事を行う場合に住宅リフォーム資金を助成します。	10,000
26	継続		市営住宅屋上防水改修工事	経年劣化した市営住宅の屋上（屋根）について、改修工事を行うことで、建物の長寿命化を図ります。令和4年度は、古開作第二団地B棟の屋根防水工事を行います。	14,806
27	継続		市営住宅外壁改修工事	経年劣化した市営住宅の外壁について、改修工事を行うことで、建物の長寿命化を図ります。令和4年度は、古開作第二団地I棟の外壁改修工事を行います。	32,428
28	継続		市営住宅解体工事	老朽化が著しく、入居者のいない市営住宅について、計画的に解体を行い、市営住宅の適切な管理に努めます。令和4年度は、萩原団地3棟と平原団地2棟の解体工事を行います。	36,014

## 第4章 産業・観光

＜46主要事業 656, 638千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
1	継続		県央連携事業（交流価値共創プロジェクト）	山口県央連携都市圏域の第2期ビジョンとして、圏域住民が誇りを持てる地域づくりと、おもてなしあふれる観光地づくりを一体的に行う「観光地域づくり」を推進します。事業実施にあたり山口ゆめ回廊観光誘客事業負担金を支出します。	933
2	継続		県央連携事業（わがまちスポーツ応援事業）	レノファ山口のホームゲームにおいて、県央都市ブースを設け、連携事業として観光PRを実施します。併せて、スタンプラリーを行い、抽選で特産品を提供します。	15
3	継続		山陽小野田名産品活用促進事業	山陽小野田観光協会及び山陽小野田名産品推進協議会与連携し、名産品フェアの開催等を通じて名産品の拡充や販路拡大を図るための活動を支援します。	151
4	継続	③	観光プロモーション事業	新たな観光プロモーションとして、SNSを活用したInstagramハッシュタグキャンペーンによるフォロワー数の増加に繋げ、本市の周知と魅力の促進を図ります。	500
5	継続		観光情報発信事業	山陽小野田観光協会が行う同協会のホームページやSNSによる観光情報の発信や、旅行会社への売り込みに参加する費用を支援し、本市の観光資源の認知度向上を図ります。	357
6	継続		観光パンフレット等作成事業	山陽小野田観光協会が実施するノベルティグッズの作成費用を支援し、観光資源の認知度向上を図り、交流人口の増加を図ります。	500
7	継続	ｽﾌﾟﾙ	観光ボランティアガイド活動支援事業	観光客等へのホスピタリティ向上を目的として、観光ガイド団体が実施するガイド育成やガイド派遣等の事業に対し、山陽小野田観光協会を通じて活動を支援します。	100
8	新規		ゆめ散歩プログラム持続的実施事業	令和3年度に市が実施した周遊型イベント「山口ゆめ回廊博覧会」について、令和4年度は、観光協会の主催事業として実施します。イベントを持続的に実施することで交流人口の増加を図ります。	539
9	新規		山陽小野田観光協会ホームページリニューアル事業	山陽小野田観光協会が実施するホームページのリニューアル事業を支援することにより、本市の観光資源の認知度向上、交流人口の増加を図ります。	300
10	継続	ｽﾌﾟﾙ	おもてなしサポーター育成事業	本市を訪れた人に観光案内やホスピタリティを提供するため、市内の事業所や個人を対象に、観光資源の知識を含む観光案内のノウハウを教授します。	100
11	継続		労働福祉金融制度事業（離職者緊急対策資金貸付制度）	会社倒産又は事業の不振若しくは縮小等により、離職を余儀なくされた方の生活の安定を図るため、県や金融機関と協調して資金の貸付を行います。	1,080
12	継続		「さんようおのだ就職フェア」・「山陽小野田市合同就職面接会」開催事業	市、ハローワーク及び商工会議所が連携し、市内の企業に特化した就職フェア等を実施することで、市内企業の雇用確保を支援し、若者の地元定着を目指します。	91
13	継続	③	空き店舗等利活用支援事業	市内の指定地区において、空き店舗を活用して事業を開始する方に対して、当該店舗のリニューアル費用の一部を補助します。	1,000
14	継続	③	創業応援金交付事業	山陽小野田市創業支援等事業計画に基づく特定創業支援事業の証明を受けた事業者に対し、支援のための助成金を交付します。	1,900
15	継続	③	創業支援事業（個別相談会、支援セミナー等実施事業）	山陽小野田市創業支援等事業計画に基づき、創業を希望する方への個別支援や会計処理相談などの各種相談会、短期の集中セミナー、チャレンジショップ等を実施します。また、創業された方に対しても、フォロー体制を整え、事業経営をブラッシュアップします。	2,848

＜46主要事業 656, 638千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
16	継続	③	山口東京理科大学学生定住促進事業	山口東京理科大学には市内からの進学はもとより市外、県外から多くの学生が入学してくることから、本市の住民基本台帳に登録されている学生に対して、「住まいる奨励金」として最大3万円を支給し、本市への定住促進、商業振興を図ります。	6,592
17	継続	③	ガラスのブランド化推進事業	市内で活動するガラス作家の作品をブランド化し、統一的なブランドの下で商品力の高いガラス作品を創り出すとともに、市のガラス文化の知名度アップを図ります。	19,408
18	継続	③	中小企業振興推進事業	中小企業振興推進計画は、市中小企業振興基本条例に基づき策定するものであり、市総合計画の中期基本計画に沿って、「第2次山陽小野田市中小企業振興推進計画」を策定します。	623
19	継続	大学	企業誘致展示会参加事業	小野田・楠企業団地の分譲を促進するため、首都圏等で開催される展示会にブース出展し、企業進出の増進を図ります。また、ブースにおいて市の概要、小野田・楠企業団地の紹介のほか、山口東京理科大学や市内企業のコーナーを設置するなど産学官連携の取組も実施します。	166
20	継続		小野田・楠企業団地インフラ等整備事業	企業が工業団地等に進出する際には、産業基盤整備のニーズが高いことから、ニーズに応えるため、水道加圧装置設置等の立地基盤の整備に努めます。	29,514
21	継続	③	工場設置奨励金等交付事業	厳しい都市間競争の中で企業進出を促進するため、企業が市内に新規設した工場やそれに伴い新設した従業員住宅に係る固定資産税の一部相当額分を3年間補助します。また、小野田・楠企業団地の用地を取得し、工場を設置した企業に対して用地取得費用の40%を補助します。	271,589
22	継続	③	本社機能移転等促進事業	山口県と協調し、若者や女性の事務系職場の創出に向け、県外から市内に本社機能を移転する企業に対し、移転する本社機能業務に従事する異動者及び新規に雇用する常用雇用者一人当たり50万円を交付します。	10,000
23	継続		新型コロナウイルス感染症に関する中小企業等支援事業	新型コロナウイルス感染症に対応した中小企業、小規模事業者支援について、新型コロナウイルスに係る経営相談、国の補助金などに関する相談窓口やセミナー等を実施します。	810
24	継続		中小企業振興資金融資事業	中小企業者に対する資金融資及びその債務保証料の補給措置を行うことにより、中小企業者の振興育成を図ります。	156,000
25	継続		農地中間管理機構事業	農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な農業の実現のため、農地中間管理機構を活用し、担い手への農地集積と集約化を図ります。	450
26	継続		担い手支援事業	担い手の育成・確保を図るため、経営発展を目指す認定農業者の農業用機械・施設の導入経費の一部を支援します。	5,000
27	継続	③	6次産業化・農商工連携応援事業	農林水産業者は家族経営や小規模な企業が多く、消費者ニーズを踏まえた取組を単独で実施することが難しい状況にあります。このため、市内農林水産物を使用した、真に売れる新商品開発など、販路拡大までの総合的な支援を実施し、農林水産業全体の発展を目指します。	5,000
28	新規		集落営農活性化プロジェクト促進事業	集落営農組織の構成員の高齢化や減少が進む中で、将来にわたって農地を持続的に利用できるよう、補助金を交付し、組織の法人化を支援します。	250
29	継続		農業次世代人材投資事業	次世代を担う農業者となることを志向する方に対し、就農直後の経営確立を支援します。(経営開始型、年間最大150万円、最長5年間)	6,000
30	継続		新規就農・就業者定着支援事業	新規就農者を雇用又は、構成員として受け入れた法人が、国の農の雇用事業を2年間活用した後に継続して雇用等を行う場合、単県事業で最長3年間の支援を行います。	2,200

＜46主要事業 656,638千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
31	継続	③	新規就農者支援事業	経営の不安定な就農初期段階の新規就農者に対し、農業用機械又は施設の整備に要する経費等の一部を補助し、経営の安定化及び次世代を担う農業者を確保・育成します。	1,816
32	継続		市有林整備事業	森林が持つ国土の保全や水資源の涵養等の多面的機能を十分に発揮させるため、また将来木材としての資産価値を高めるために、長期間にわたり継続して保育事業（搬出間伐、下刈、枝打等）を実施します。	3,000
33	継続		森林経営管理事業	森林経営管理法に基づき、適切な経営管理が行われていない森林の経営管理を意欲と能力のある林業経営者に集積・集約するとともに、それができない森林の経営管理を市が行うことで、林業の成長産業化と森林の適切な管理を図ります。	11,000
34	継続		森林環境整備基金積立事業	森林整備や森林整備の促進に関する事業へ活用するため、森林環境譲与税相当額を基金に積み立てます。	11,000
35	継続		県営農業競争力強化基盤整備事業（王喜東地区）	県営事業として、ほ場整備を実施し、効率的な農業生産を実現します。王喜東地区 54ha（うち埴生地区10ha）	2,934
36	継続		県営経営体育成基盤整備事業（郡・川東地区）	県営事業として、ほ場整備を実施し、効率的な農業生産を実現します。郡・川東地区 26ha	2,750
37	継続		石井手頭首工改修事業	石井手頭首工は、農業用水の取水堰として築造されて50年以上が経過しているため、水利施設の機能確保と農地の安全確保の整備事業を行います。	6,720
38	継続	①	危険ため池改修事業	市指定の危険ため池は、営農に支障をきたすだけでなく、堤体が決壊した場合には、下流域に被害をもたらす恐れがあるため、年次的な改修を行います。令和4年度は、洗川ため池の改修工事を行います。	2,359
39	継続	①	防災重点ため池等廃止事業	決壊時甚大な被害をもたらす防災重点ため池について、農業施設として不要になった農業用ため池の廃止工事を行い、災害の未然防止を図ります。	9,000
40	継続		埴生漁港整備事業	漁港漁場長期整備計画に基づき、護岸築造等を行います。（西護岸 L=40m、浚渫土処分）	50,539
41	継続		護岸等補修事業	刈屋漁港A防波堤は昭和37年に築造されており、コンクリートの表面の劣化が進んでいることから、漁港施設を安全に利用できるよう補修を行います。また、高泊漁港（浜）のスルース式ゲートの修繕を行い、五挺唐樋からの排水機能を強化します。	1,321
42	継続		中山間地域等直接支払交付金	条件不利地である中山間地域の集落が市との協定に基づき、農業生産活動や農村の生活の維持、耕作放棄地の防止に取り組みます。 平沼田、川上、粉の木、鑄物師屋、松岳畑	3,212
43	継続		有害鳥獣捕獲奨励事業	有害鳥獣による農林業被害を抑制するため、有害鳥獣を捕獲した頭数に応じて奨励金を交付します。令和4年度から近年被害が増加しているヌートリアについても対象とします。	1,365
44	継続		有害鳥獣防護柵等設置事業	農林産物等への被害軽減・防止を促進し、農業者の農業経営の維持安定を図るため、農業者等が設置する防護柵等の資材購入費の2分の1（上限あり）を補助します。	1,500
45	継続		小規模土地改良事業	農業関係団体等が実施する農道や用排水路の整備事業に対して、補助金を交付します。 事業費限度額：200～300万円	8,500
46	継続		農地利用最適化推進事業	農地利用最適化推進委員が農業委員と連携し、農地等の利用の最適化の推進（担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進）に積極的に取り組みます。	15,606

## 第5章 教育・文化・スポーツ

＜62主要事業 3,078,026千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
1	新規	③	文化会館改修事業	文化会館を今後も安全快適に使用することを目的として、老朽化調査及び中長期整備計画作成のための業務委託を行います。併せて、老朽化の著しい屋上については、先行して年次的な防水工事に着手します。	66,150
2	継続		(主催文化事業) アウトリーチ事業	身近な施設に出向いてコンサートを開催することで、だれもが気軽に芸術文化に親しむことができる環境づくりを進めていきます。	600
3	継続		(主催文化事業) 子ども文化ふれあい事業	将来を担う子どもたちが、感情や情緒を育み、創造的で個性的な価値観を養うことを目的に、市内小学生や未就学児を対象とした鑑賞会を実施します。	996
4	継続	③	現代ガラス展開催事業	令和5年度に開催する「第9回現代ガラス展 in 山陽小野田」に向けた準備を進めます。第9回展は、これまでの開催内容に工夫を凝らしながら、ガラス文化の魅力をさらに引き出し、交流人口の増加を図ります。	3,000
5	継続	③	ガラス文化推進事業	市内外の行事等にガラス制作の出張体験教室の場を設け、参加者にガラス作品の制作を楽しんでもらう機会とし、本市のガラス文化の浸透を図ります。	358
6	継続	③	かるたによるまちづくり推進事業	市内各所でかるた教室を開催することにより、市内全域への競技かるたの認知・普及やかなるた競技者の増加、交流人口の拡大などを図り、「かるたのまち山陽小野田」の魅力を発信し、かるたによるまちづくりを展開します。	500
7	継続		芸術文化アドバイザー設置事業	本市の芸術文化活動の活性化を図るとともに、本市の魅力を活かした文化振興によるまちづくりを推進するため、ガラス、音楽、競技かるたの分野のアドバイザーを設置します。	360
8	継続	③ スミル	レノファ山口とのパートナーシップ事業	スポーツによるまちづくりとして、レノファ山口を活用し、選手・スタッフによる幼稚園・保育園等でのスポーツ交流事業等を実施します。	800
9	継続	③ スミル	パラサイクリング支援の輪拡大事業	パラサイクリングの主要競技の一つであり象徴的な機材であるタンDEM自転車の体験会を実施し、パラサイクリングの魅力や本市とナショナルチームとの関わりの紹介を通じて、パラサイクリングを支援する人の輪を拡大します。また、小学校等での出前講座の実施により、パラサイクリングに対する市民への周知を図ります。	200
10	継続	③ スミル	パラサイクリングのまちPR事業	東京2020パラリンピック後においてもパラサイクリング日本代表チームの支援を継続することで、パラサイクリングのまちとしての情報発信を行います。また、市民との交流事業を実施し、障がい者スポーツの支援と共生社会の推進を図ります。	1,700
11	継続		サッカー交流公園運営業務	サッカー交流公園を活用したスポーツによるまちづくりの推進、また交流拠点としての活用を進めるために施設の適切な管理運営を行います。	44,563
12	継続		スポーツ交流施設管理・運営事業	本市はレノファ山口のホームタウンであり、スポーツによるまちづくりをさらに推進するため、レノファ山口の練習拠点となるべく整備したスポーツ交流施設を適切に管理運営します。	1,448
13	継続		山口東京理科大学授業料等減免補助事業	大学等における修学の支援に関する法律に基づき、山口東京理科大学が実施する授業料等の減免について、設立団体である市が相当額を補助します。	92,703
14	継続		山口東京理科大学運営費交付金事業	山口東京理科大学の業務の財源に充てるため、市から運営費交付金を交付します。	1,620,304

＜62主要事業 3,078,026千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
15	継続		山口東京理科大学施設整備事業	山口東京理科大学の教育研究活動に必要な施設の整備を行います。令和4年度は、大学が実施するグラウンド、テニスコート等の整備に要する経費相当額を市が補助します。	243,925
16	継続		理科教育設備整備事業	小・中学校における理科教育の充実を図るため、国の補助制度を活用し、理科の授業で使用する実験器具等を整備します。	4,322
17	継続		厚狭中学校教室棟トイレ改修工事	老朽化が見られる厚狭中学校教室棟のトイレを改修します。令和4年度はトイレの改修工事を行います。	47,190
18	継続	②	高千帆小学校校舎整備事業	高千帆小学校は、令和元年度から令和6年度にかけて児童が増加するため、教室不足が見込まれており、併せて高千帆児童クラブも保育室が不足しています。このため、同校の敷地内に教室と保育室を配置した新校舎を建設します。令和5年4月の開校を目指し、令和4年度は新校舎建設工事を行います。	451,741
19	継続		学校施設改修事業	老朽化している学校の設備を計画的に改修します。令和4年度は厚狭小学校の給水管を改修します。	2,178
20	継続		屋内運動場長寿命化改修事業	市内小中学校の屋内運動場について、一斉に更新時期を迎え、改修や維持管理等に多額の経費を要することから、「山陽小野田市学校施設整備計画」に基づき、年次的に改修を行い、屋内運動場の長寿命化を図ります。	4,751
21	継続		埴生小学校スクールバス運行事業	津布田小学校閉校に伴い、津布田小学校児童は、スクールバスを利用して埴生小・中学校に通学することから、マイクロバスを調達します。	7,337
22	継続		学校体育館トイレ洋式化事業	災害時の避難所としても機能している学校体育館について、トイレの洋式化を計画的に進めていきます。	4,800
23	継続	② デジタル	G I G Aスクール推進事業	児童生徒に1人1台ずつ整備したタブレット端末を活用して、効果的な授業ができるようICT支援員を配置し、学校からの質問や機器の故障に対応可能な環境を整えます。また、学校及びWi-Fi環境のない家庭のインターネットにかかる通信料を負担します。	44,360
24	新規	デジタル	学校図書システム更新事業	学校図書システムの老朽化に伴い、機器の更新を行います。併せて、中央図書館の図書システムへの統合を進めることで、学校にない本を図書館や他校から借りることを可能とするなど、学校図書館機能を充実・拡大させ、児童生徒の豊かな読書環境づくりを推進します。	4,299
25	新規	デジタル/スマイル	埴生幼稚園栄養管理ソフト導入事業	埴生幼稚園に栄養管理ソフトを導入することにより、正確、迅速な栄養管理や帳票管理を行い、加えて食物アレルギー管理や誤食防止の徹底を図り、より安全な給食の提供に努めます。また、献立作成の際に工夫を凝らした行事食の実施も容易になり、食育面からの指導もきめ細かに行います。	436
26	継続		特別支援教育支援員配置事業	特別な支援が必要な児童生徒が在籍している学級に、学習支援や生活支援を行うための特別支援教育支援員を配置します。	8,756
27	継続		特別支援補助教員配置事業	支援を必要とする児童生徒にきめ細かい指導をするため、松原分校に特別支援教育補助教員を配置します。	1,211
28	継続	②	外国語教育推進事業	小学生5・6年生の「外国語」、小学生3・4年生の「外国語活動」及び中学校の英語の授業で、外国語指導助手（ALT）を配置し、英語教育の充実を図ります。	17,325
29	継続	②	学校司書配置事業	学校図書館の蔵書の管理、環境整備を進めます。また、児童生徒の読書習慣の定着や、授業での図書の活用、学校間の図書の相互利用を図ります。	33,280



＜62主要事業 3,078,026千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
30	継続		学校業務支援員配置事業	教員の働き方改革の取組として、学校業務支援員を配置し、学校の事務的業務を補助することにより、教員の時間外在校時間の削減を図ります。	6,295
31	継続		健康診断器材の滅菌消毒業務委託	児童生徒の健康診断、就学時健康診断の際に使用する器材について、滅菌消毒業務を業者に委託することで、感染症予防を強化します。	1,101
32	継続	②	キャリア教育推進事業	地域の人材を生かし、文化・スポーツ、起業家等様々な分野の地域人材を招いた講演会その他を開催することにより、児童生徒に夢を持たせ、社会的自立に向けた教育活動の一層の充実を図ります。	660
33	継続	② 大学	スマイルサイエンス事業	義務教育段階から科学に対する興味、関心を喚起し、科学体験に重点を置いた理数教育の充実を図ります。山口東京理科大学との教育連携協定に基づく取組の一つとして、大学キャンパスを会場とし科学体験・科学作品展を開催します。	446
34	継続	②	生活改善・学力向上事業	家庭での生活習慣の改善や授業開始前のモジュール学習の実践により、児童生徒の学習意欲、基礎学力の向上を図ります。	1,100
35	継続		スクールソーシャルワーカー等緊急派遣事業	小・中学校におけるいじめ、不登校、暴力行為、児童虐待等生徒指導上の諸課題に対応するため、社会福祉や臨床心理の専門知識・技能を有する人材を活用し、児童生徒自身や家庭等の様々な環境に働きかける支援体制を確保します。	1,323
36	継続		いじめ防止対策推進事業	いじめ防止等の対策を総合的かつ効果的に推進するため、「山陽小野田市いじめ防止基本方針」に沿って、本市の実情に応じた組織的ないじめ防止の取組を進めます。	152
37	継続		少年安全サポーター配置事業	現在、心の支援員や青少年相談員を配置し、いじめ・不登校を巡る児童生徒の支援業務を行っています。今後も、困難な事案に適切に対応するため、少年安全サポーターを配置し、学校内外で更なる安心・安全な環境を整えます。	2,859
38	新規		楽器購入事業	市内小・中学校の楽器が老朽化していることから、寄附金を活用し楽器を購入することで、音楽教育の充実を図ります。	5,000
39	継続	② スマイル	スクールアドバイザー配置事業	コミュニティ・スクールの機能である「学校支援、学校運営、地域貢献」の充実を図るため、学校運営協議会での助言・支援や各種マネジメントを行うスクールアドバイザーを配置します。	1,914
40	継続		指導主事配置事業	学校における主体的・対話的で深い学びの推進や、教職員の指導力と学校教育活動の質の向上を図るため、指導主事を配置します。	36,000
41	継続		教職員の資質向上事業	教職員の資質向上を図るため、先進校への派遣に要する経費を補助します。	300
42	継続		通学路の安全対策推進事業	児童生徒が安全に登下校できるよう、学校・保護者・警察・道路管理者で構成する通学路安全推進会議を設置して、危険箇所を合同点検し、改善策を検討します。	4
43	継続	② スマイル	子ども市民教育推進事業	市職員が本市の特色や公共の仕組み等について、学校等で出前授業を行い、公民としての自覚やふるさとを愛し、誇りに思う豊かな心を育てます。	50
44	継続	② スマイル	コミュニティ・スクール推進事業	学校、保護者、地域住民が共に知恵を出し合い、意見を学校運営に反映させて協働し、児童生徒の豊かな成長を支えていくため、全ての小・中学校に学校運営協議会を置いてコミュニティ・スクールを推進します。	180

＜62主要事業 3,078,026千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
45	継続		学校給食費管理事業	令和3年度に公会計に移行したことから、市が管理・徴収業務などを行い、教職員の負担軽減と学校給食費会計の透明性の向上を図ります。	274,679
46	新規	② スマイル	社会教育推進事業	各地域交流センターでの学習活動を充実させ、「学び」を通じた「人づくり」を行います。	4,217
47	継続		きらら交流館施設改修事業	良好な利用環境を確保するため、施設の維持管理、改修を計画的に行います。令和4年度は、駐車場湧水排水対策工事を行います。	1,748
48	継続		きらら交流館トロン温泉設備管理運営事業	きらら交流館に設置してあるトロン温泉設備を管理するため、定期的なメンテナンスを行います。	1,637
49	新規		プラネタリウム投映事業	青年の家天文館は、機械・建物の老朽化及び系根地区公園のリニューアル計画のため、プラネタリウム事業を令和4年度末で終了し、天文館を閉館します。そのため、最後のプラネタリウム鑑賞機会として一般投映会を開催します。また、閉館後の記録資料として活用するため、プラネタリウム投映の様子を映像で記録します。	740
50	継続	② スマイル	家庭教育支援事業	子育て経験者や主任児童委員、民生委員・児童委員等で組織された家庭教育支援チームが、子どもを持つ親が安心して家庭教育を行うことができるよう、学習機会の提供や相談対応を行います。	150
51	継続		周防灘干拓遺跡高泊開作浜五挺唐樋保存修復事業	山陽小野田市のまちづくりの原点を歴史的背景から学べる国指定史跡「浜五挺唐樋」を、計画的かつ適正に保存管理します。令和4年度は、測量業務及び計画策定に向けた調査研究を行います。	3,290
52	継続		県指定天然記念物「ハマセンダン」保存整備事業	ハマセンダンの適切な管理及び活用を図るため、樹木医の診断に基づき、周辺樹木を伐採します。	270
53	継続		旦の登り窯保存事業	市指定文化財「旦の登り窯」を風雨から守り、適切な保存管理及び活用を図るため、計画的に覆屋の修繕を行います。	492
54	新規		山下記念館解体事業	老朽化した山下記念館を解体します。令和4年度は、実施設計を行います。	5,290
55	新規		出土品鉄製品保存処理事業	県指定文化財の古墳出土品や経塚出土品の保存処理を行い、貴重な考古資料を後世に継承します。	330
56	継続	② スマイル	地域学校協働活動推進事業	地域全体で学び合い、未来を担う子どもたちの成長を支え合う活動を通して、若者から高齢者までが活躍し、地域を活性化させる環境を育てます。	5,303
57	継続		人権教育・平和教育推進事業	市民の人権意識の高揚を目指して、企業・職場を含めた地域社会における人権教育を組織的・計画的に推進します。また、次世代を担う青少年（中学生）に、戦争の悲惨さを伝え、平和の尊さについて考える機会を提供します。	768
58	継続		青少年育成センター運営事業	青少年の健全育成のため、補導員を任命・委嘱し、市内各所で補導活動を行います。また、青少年やその保護者が気軽に相談できる電話相談窓口を設け、様々な悩みに寄り添い、助言します。	2,437
59	継続		歴史民俗資料館管理運営事業（企画展）	歴史民俗資料館では、郷土の歴史に対する興味や関心の喚起による郷土愛の醸成等を目的として、様々なテーマで企画展を開催しています。令和4年度は窯業の歴史、昭和17年の風水害の写真展、考古学、古文書に関する企画展を開催します。	1,337

＜62主要事業 3,078,026千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
60	新規		歴史民俗資料館エレベーター更新事業	歴史民俗資料館のエレベーターは設置から39年が経過していることから、エレベーターを更新します。令和4年度は実施設計を行います。	1,102
61	継続	②スマイル	子ども読書活動推進計画推進事業	平成30年度に策定した第三次計画に基づき、子どもの読書活動を推進するための事業を行います。主な取組として、「絵本で子育て出前講座」等、切れ目のない読書活動を推進します。また、第三次計画は令和4年度で終了するため、年度中に第四次計画を策定します。	259
62	継続	デジタル	電子書籍購入事業	コロナ禍における非接触型対応や、貸出機会の増加、図書館利用者層の拡充を目的に、令和3年10月に電子図書館システムを導入しました。システム導入時の電子書籍コンテンツを更に充実させるため、電子書籍を購入します。	7,000

## 第6章 行財政運営・市民参画・市政情報の発信

＜24主要事業 401,996千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
1	継続	デジタル	庶務事務システム導入事業	職員の勤怠管理や時間外勤務手当の確認作業については、毎月、多大な時間を要し処理を行っていることから、新たに庶務事務システムを導入し、ICT（情報通信技術）を活用して事務の効率化、働き方改革の推進を目指します。	5,676
2	継続		職員研修事業	職員の資質向上を図り、市民サービス向上に資するため、セミナーパーク、市町村アカデミー、国際文化アカデミー、日本経営協会などの機関が実施する研修へ職員を派遣します。また、外部講師による庁内研修を実施します。	5,470
3	新規		軽自動車関係手続オンライン化対応事業	軽自動車の保有関係手続のオンライン化に伴い、賦課業務に必要な情報を市の基幹税システムに取り込むためのシステム改修を行います。また軽自動車税種別割の納税情報を、オンライン上での確認を可能とするための改修を行います。これらにより、所有者等の利便性の向上と賦課業務や窓口での車検用納税証明書発行業務の軽減を図ります。	3,579
4	新規		地方税共通納税システム税目拡大対応事業	地方税共通納税システムの対象税目が拡大されることに伴い、現行システムの改修を行います。また、税目拡大に合わせて関係機関における事務負担の軽減及び納税者の利便性向上のため、納付書に地方税統一QRコードを付せられるよう改修します。	4,699
5	継続	③	きらら交流館再整備事業	平成13年度に宿泊研修施設として開館したきらら交流館は、令和2～3年度にかけて実施したPPP/PFI導入可能性調査の結果等を踏まえ、スマイルエイジングの実践の場、周辺資源を活かした観光・交流の拠点施設として改修します。リニューアルオープン後は、指定管理者による運営を予定しており、令和4年度は、アドバイザーの支援を受けながら、指定管理者の公募に向けた作業を進めるとともに、指定管理候補者の選定を行います。	12,888
6	継続		市有財産売却事業	遊休市有財産の有効活用や歳入確保を目的として、売却可能な土地とするため、老朽化した旧南中川公舎の解体設計を行います。また、旧小野田消防署跡地は売却用地とするため、土地の測量及び分筆を行います。	4,493
7	新規		行政手続オンライン化事業	行政手続のオンライン化を進めるため、システム改修を行い、市民の利便性の向上を図ります。	21,177
8	新規		電子申請サービス更新事業	インターネットを利用して行政手続を行うことができる電子申請サービスについて、山口県が利用する同等機能を備えたクラウドサービスへ移行します。	638
9	継続		ふるさと山陽小野田応援事業	自主財源の確保、地域経済の活性化等を目的として、サポート寄附（ふるさと納税）の寄附者に対して特産品等の返礼品を送付します。なお、令和4年度は、前年度に引き続き、受発注業務を専門業者に委託するとともに、複数のポータルサイトに掲載し、更なる寄附金額の増額を目指します。	87,676
10	継続		ふるさと支援基金（サポート寄附）積立事業	寄附者の意思に応じた事業にサポート寄附金（ふるさと納税）を活用するため、山陽小野田市寄附条例に基づいて、寄附金をふるさと支援基金に積み立てます。	170,000
11	継続	スマホ	広報紙発行事業	市政情報を正確に市民に提供する手段として重要な役割を担っている広報紙について、分かりやすく読みやすい紙面の作成に取り組みます。	19,341
12	継続		県央連携事業（ナナシマチ魅力発信事業）	FMラジオを活用して交流促進に資する県央連携都市圏域情報を圏域内外に発信するとともに、地元産品をPRします。	16

＜24主要事業 401,996千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
13	新規	デジタル/大学	DX協創プラットフォーム形成事業	デジタル技術を活用した地域課題の解決やデジタル人材の育成を図るため、山口東京理科大学、関係団体及び市で構成するプラットフォームを形成し、デジタルに関する勉強会等を開催していきます。勉強会等において地域課題等の解決案を出し合い、その中から有望なものを抽出し、「市のデジタル化」への取組の一環として、予算化・事業化に繋げていきます。	4,049
14	継続	デジタル	デジタル化推進事業	人口減少や厳しい財政状況がある中、デジタル技術と融合させることで、取組の可能性を広げます。市民や団体などの各担い手が「協創」や「スマイルエイジング」に主体的に参加することを促すとともに、まちづくりの質の向上を図るために、デジタル技術の活用を推進します。	10,758
15	新規	デジタル/スマホ	アプリを活用した情報発信充実事業	無料通信アプリのLINEを活用した市政情報の発信を開始します。リアルタイムで必要な情報が得られやすくなるなど情報発信の充実・強化を進め、更なる行政サービスの質の向上を図ります。	2,145
16	新規	デジタル	キャッシュレス決済導入事業	市民課の窓口で支払う住民票等の証明発行手数料について、クレジットカードや電子マネー等に対応したキャッシュレスレジを導入し、市民の利便性の向上を図ります。	5,568
17	継続	デジタル	RPA及びAI-OCR導入・活用事業	市のデジタル化の一環として、定型的な事務について、RPA（ソフトウェア型のロボットによる事務処理の自動化）及びAI-OCR（人工知能を活用した光学文字認識）を導入することで、事務作業の効率化を図ります。	3,119
18	継続	デジタル	マイナンバーカード交付関連事務事業	マイナンバーカードの円滑な申請、交付、記載事項の変更、電子証明書の更新などの推進を図ります。	8,909
19	継続	デジタル	証明書コンビニ交付事業	マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア等に設置されているキオスク端末で、各種証明書（住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、税証明等）の取得が可能となる交付サービスを提供し、住民サービスの向上を図ります。	9,966
20	継続	デジタル	証明書等自動交付事業	コンビニ交付で利用するキオスク端末を庁舎内に設置し、職員が操作方法等を案内することにより、市民が操作に慣れる環境を整備し、キオスク端末の利用促進を図ります。	305
21	継続	デジタル	申請書作成支援事業	マイナンバーカード等を利用して申請書に氏名、住所等の情報を入力するシステムを導入することで、市民の負担軽減や庁舎滞在時間の短縮による市民サービスの向上を図ります。	436
22	新規		マイナポイント申込支援事業	窓口でのマイナンバーカードの交付や、企業・地域への出張申請と併せ、マイナポイント申込支援を行うための環境整備を行います。	742
23	新規		旅券の電子申請準備業務	国が推進する令和4年度中の旅券の電子申請導入に向け、必要なL G W A N接続の端末と、受付窓口でのQRコード読取用のバーコードリーダーを購入します。	638
24	継続		住民情報系システム帳票アウトソーシング事業	行政改革の一環として、大量の帳票類の印刷及び封入等について、アウトソーシング（外部委託）することで、大型プリンターなど専用機器に係る維持費の抑制や事務作業の効率化を図ります。※予算額には特別会計分（8,510千円）を含みます。	19,708

## 施策体系外

＜7主要事業 464,023千円＞

(単位：千円)

No.	新規・継続	重点プロジェクト	事業名	事業の概要	予算額
1	新規	デジタル	文書管理システム更新事業	令和4年12月末に文書管理システムの利用契約が終了することから、新たに電子決裁機能が加わった文書管理システムを導入します。電子決裁機能を加えることで、接触感染リスクを軽減するとともに、業務の効率化を図ります。	1,895
2	継続		本庁舎環境改善事業	市役所本庁舎の環境の改善を図ることを目的として、令和4年度は、外壁改修、防水改修、空調機の更新やバリアフリー化を含む内装改修を行います。	376,656
3	継続		戸籍情報システム改修事業	戸籍法及びデジタル手続法の一部を改正する法律により、戸籍事務へのマイナンバー制度導入に係るシステム整備を図ります。	356
4	継続		参議院議員選挙事業	任期満了に伴う選挙 任期満了日 令和4年7月25日	41,461
5	継続		山口県議会議員選挙事業	任期満了に伴う選挙 任期満了日 令和5年4月29日	15,577
6	継続		期日前投票所増設事業（大型商業施設）	若年層が多く集まる大型商業施設（おのだサンパーク）に期日前投票所を増設し、選挙人の利便性を高めます。	8,078
7	継続		※小型地域公益事業	地域福祉や教育文化の発展、体育振興などに寄与することで、オートレース事業への理解を得ることを目的とし、学校施設、福祉施設の設備改修などの事業を行います。	20,000

※小型＝小型自動車競走事業特別会計

①＝地域を創る、②＝ひとを創る、③＝まちの価値を創る

デジタル＝デジタル化の推進、大学＝山口東京理科大学との連携、スマイル＝スマイルエイジングの推進

# 公営企業会計

## 水道事業会計

### 収益的収入及び支出

収益的収入 15億 46万7千円  
収益的支出 13億9,197万 円

### 資本的収入及び支出

資本的収入 3億9,716万4千円  
資本的支出 9億8,061万7千円

本市の水道施設及び水道管の大半は高度経済成長期に作られており、更新時期を迎えています。老朽化した施設、管路は漏水事故や地震などの災害時に支障が生じるだけではなく、機能低下により水の安定供給が危ぶまれるため、計画的な整備を行っていきます。

- ★ 建設改良事業 585,279 千円
  - ・配水管改良（浜河内・本山線、寝太郎1・千町5線等）
  - ・浄水場施設整備（取水口改良工事等）

## 工業用水道事業会計

### 収益的収入及び支出

収益的収入 2億8,475万2千円  
収益的支出 2億5,032万6千円

### 資本的収入及び支出

資本的収入 0円  
資本的支出 3,992万9千円

## 病院事業会計

### 収益的収入及び支出

収益的収入 45億5,294万 円  
収益的支出 49億7,983万2千円

### 資本的収入及び支出

資本的収入 1億5,871万1千円  
資本的支出 3億 150万2千円

- ★ 医療機器及び備品整備事業 70,000 千円
- ★ スマイル赤ちゃん誕生記念事業 618 千円

市民病院で生まれた新生児に誕生記念としてガラス皿の足型・手型プレートの体験チケットを配布することで、市民病院でのお産の魅力を高めるとともに、市の特色であるガラス文化を市民をはじめ市外在住者にも広めます。

## 下水道事業会計

### 収益的収入及び支出

収益的収入 18億9,209万1千円  
収益的支出 18億5,872万1千円

### 資本的収入及び支出

資本的収入 14億4,577万8千円  
資本的支出 22億1,829万9千円

下水道の整備については、引き続き大型団地への整備を最優先とし、普及率向上に取り組みます。

- ★ 建設改良事業 755,920 千円
  - ・下水道管渠整備事業（上の郷、南松浜等の接続に向けた下水道敷設工事等）
  - ・処理場・ポンプ場長寿命化事業（小野田水処理センター等）
  - ・ポンプ場耐震診断・耐水化検討業務

## 附表1 一般会計当初予算額年度別推移表

### (1) 当初予算額の年度別推移表

(単位：千円、%)

年 度	当初予算額	増 減 率
平成30年度	29,676,000	△ 15.7 %
令和元年度	30,251,000	1.9 %
令和2年度	29,651,000	△ 2.0 %
令和3年度	30,080,269	1.4 %
令和4年度	30,750,000	2.2 %

※令和3年度は6月補正後の額です。以下、下表も同じ。

### (2) 主な歳入の予算額及び構成比年度別推移表

(単位：千円、%)

年 度	市 税	構成比	地方交付税	構成比	国県支出金	構成比	市 債	構成比
平成30年度	9,807,561	33.0	6,250,000	21.1	5,326,211	18.0	4,701,300	15.8
令和元年度	9,968,678	33.0	6,120,000	20.2	5,523,404	18.3	4,667,400	15.4
令和2年度	9,968,186	33.6	6,400,000	21.6	5,596,695	18.8	3,140,500	10.6
令和3年度	9,501,968	31.6	6,590,000	21.9	5,981,206	19.9	3,021,800	10.0
令和4年度	10,095,087	32.8	7,610,000	24.8	6,198,223	20.1	1,918,500	6.2

### (3) 主な歳出の予算額及び構成比年度別推移表(目的別)

(単位：千円、%)

年 度	総 務 費	構成比	民 生 費	構成比	土 木 費	構成比	教 育 費	構成比
平成30年度	5,557,914	18.7	10,433,567	35.2	2,831,903	9.5	2,503,593	8.4
令和元年度	5,873,448	19.4	10,383,653	34.3	2,997,465	9.9	3,265,524	10.8
令和2年度	5,296,338	17.9	11,107,120	37.5	2,604,955	8.8	2,429,847	8.2
令和3年度	5,265,348	17.5	11,191,666	37.2	2,353,636	7.8	2,517,878	8.4
令和4年度	5,646,582	18.4	10,787,352	35.1	2,451,992	8.0	2,463,033	8.0

### (4) 主な歳出の予算額及び構成比年度別推移表(性質別)

(単位：千円、%)

年 度	人 件 費	構成比	扶 助 費	構成比	公 債 費	構成比	普通建設事業費	構成比
平成30年度	3,732,298	12.6	6,620,293	22.3	2,901,134	9.8	4,755,753	16.0
令和元年度	3,848,511	12.7	6,686,006	22.1	2,782,771	9.2	4,772,647	15.8
令和2年度	4,228,354	14.3	6,621,463	22.3	3,163,088	10.7	2,963,332	10.0
令和3年度	4,404,626	14.6	6,429,692	21.4	3,416,290	11.4	2,305,268	7.7
令和4年度	4,324,473	14.1	6,472,676	21.0	3,743,499	12.2	2,472,865	8.0



附表2 市税の内訳及び対前年度比較表

(単位：千円、%)

税 目			令和4年度		令和3年度		比較		
			予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
市 民 税	個 人	現年度分	個人均等割	107,461	1.1	108,042	1.1	▲ 581	▲ 0.5
			個人所得割	2,708,389	26.8	2,578,105	27.0	130,284	5.1
		滞納繰越分		12,090	0.1	24,720	0.3	▲ 12,630	▲ 51.1
		個人計		2,827,940	28.0	2,710,867	28.4	117,073	4.3
	法 人	現年度分	法人均等割	173,826	1.7	176,823	1.9	▲ 2,997	▲ 1.7
			法人税割	584,918	5.8	380,895	4.0	204,023	53.6
		滞納繰越分		153	0.0	4,935	0.1	▲ 4,782	▲ 96.9
		法人計		758,897	7.5	562,653	6.0	196,244	34.9
	市民税合計			3,586,837	35.5	3,273,520	34.4	313,317	9.6
	固 定 資 産 税	固 定 資 産 税	現年度分	土地	1,081,820	10.7	1,086,233	11.4	▲ 4,413
家屋				1,812,727	18.0	1,663,430	17.5	149,297	9.0
償却資産				2,374,445	23.5	2,119,080	22.2	255,365	12.1
滞納繰越分			11,118	0.1	190,643	2.0	▲ 179,525	▲ 94.2	
国有資産交付金		現年度分	23,089	0.2	23,755	0.3	▲ 666	▲ 2.8	
固定資産税合計			5,303,199	52.5	5,083,141	53.4	220,058	4.3	
軽 自 動 車 税	環境性能割		11,340	0.1	5,400	0.1	5,940	110.0	
	種別割	現年度分	195,574	1.9	187,065	2.0	8,509	4.5	
		滞納繰越分	962	0.0	780	0.0	182	23.3	
	軽自動車税合計			207,876	2.0	193,245	2.1	14,631	7.6
市たばこ税		現年度分	438,703	4.4	411,225	4.3	27,478	6.7	
入湯税		現年度分	5,688	0.1	5,400	0.1	288	5.3	
都 市 計 画 税	現年度分	土地	228,158	2.3	227,995	2.4	163	0.1	
		家屋	321,498	3.2	299,577	3.2	21,921	7.3	
	滞納繰越分		2,451	0.0	6,330	0.1	▲ 3,879	▲ 61.3	
	計		552,107	5.5	533,902	5.7	18,205	3.4	
旧 法 に よ る 税	軽自動車税	現年度分	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
		滞納繰越分	676	0.0	1,534	0.0	▲ 858	▲ 55.9	
		計	677	0.0	1,535	0.0	▲ 858	▲ 55.9	
市税合計			10,095,087	100.0	9,501,968	100.0	593,119	6.2	

附表3 令和4年度一般会計歳出(款別及び性質別)予算一覧表

区 分	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 労働費	6 農林 水産業費
1 人 件 費	214,239	1,578,154	689,590	593,949	9,025	136,622
2 物 件 費	15,067	1,046,642	308,244	1,504,379	14,915	35,183
旅 費	6,206	7,232	3,007	273		212
交 際 費	315	400				
需 用 費	3,199	158,402	53,019	98,522	2,804	4,587
役 務 費	88	70,167	48,694	10,376	331	320
委 託 料	5,035	543,844	169,237	1,388,838	11,609	28,360
備 品 購 入 費	100	40,422	11,217	430	71	
そ の 他	124	226,175	23,070	5,940	100	1,704
3 維 持 補 修 費		29,953	4,617	35,717	800	3,036
4 扶 助 費	270	9,660	6,327,414	11,680	300	1,080
5 補 助 費 等	2,617	2,007,605	343,820	459,378	10,913	117,522
6 投 資 的 経 費		685,718	261,637	44,390		217,003
うち事業費支弁人件費		9,251	1,822			6,727
a 普通建設事業費		676,467	259,815	44,390		210,276
補助事業費			207,944	25,594		139,539
単独事業費		676,467	51,871	18,796		70,737
b 災害復旧事業費						
補助事業費						
単独事業費						
7 公 債 費						
8 投 資 及 び 出 資 金				9,177		
9 貸 付 金			10		2,297	
10 積 立 金		288,850				11,000
11 繰 出 金			2,852,020			
12 予 備 費						
歳 出 合 計	232,193	5,646,582	10,787,352	2,658,670	38,250	521,446

(単位：千円)

7 商工費	8 土木費	9 消防費	10 教育費	11 災害 復旧費	12 公債費	13 予備費	合 計
43,316	216,257	37,844	805,477				4,324,473
53,061	376,177	6,630	904,782				4,265,080
1,203	549	162	4,763				23,607
			50				765
5,114	20,742	4,825	479,952				831,166
606	6,657	90	39,176				176,505
45,546	303,667	1,054	253,937				2,751,127
171	76	429	51,736				104,652
421	44,486	70	75,168				377,258
1,700	79,034	252	34,597				189,706
480	2,460		119,332				6,472,676
465,748	813,356	1,042,383	76,697				5,340,039
101,830	531,618	108,649	522,020	90			2,472,955
470	54,109	500	6,262				79,141
101,360	477,509	108,149	515,758				2,393,724
	186,738		232,431				792,246
101,360	290,771	108,149	283,327				1,601,478
				90			90
							0
				90			90
					3,743,499		3,743,499
	423,090						432,267
190,000							192,307
	10,000	105,000	128				414,978
							2,852,020
						50,000	50,000
856,135	2,451,992	1,300,758	2,463,033	90	3,743,499	50,000	30,750,000

附表4 令和4年度一般会計予算款別人件費一覧表

区 分	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 労働費	6 農林 水産業費
1 議員報酬	132,257					
2 委員等報酬		9,999	2,595	688	24	26,856
3 会計年度任用職員報酬		11,714	54,009	406		
4 特別職給与		17,810				
5 職員給料	25,447	663,164	321,970	262,504	4,384	47,525
6 会計年度任用職員給料	1,859	95,358	16,519	67,100		8,313
7 職員手当等	14,210	522,066	179,883	159,652	2,914	33,040
扶養手当	696	16,646	8,646	7,692	318	2,226
通勤手当	518	16,137	11,475	7,793	164	1,585
通勤手当（会計年度任用職員）	142	6,200	752	4,049		496
特殊勤務手当		20	1,015	4,660		
特殊勤務手当（会計年度任用職員）				4,500		
時間外勤務手当	900	44,731	9,880	10,723	270	4,346
時間外勤務手当（会計年度任用職員）	20	2,325	170	615		100
管理職手当	911	16,285	3,568	2,484		1,164
住居手当	324	16,335	8,951	4,434	324	2,568
管理職員特別勤務手当	50	1,420	160	241		30
期末手当（特別職）		7,658				
期末手当	5,736	141,148	67,686	55,297	1,026	10,528
期末手当（会計年度任用職員）	372	21,066	14,082	13,503		1,663
勤勉手当	4,541	111,256	53,498	43,661	812	8,334
退職手当（特別職）						
退職手当		114,965				
退職手当（会計年度任用職員）		5,430				
単身赴任手当		444				
8 地方公務員等共済組合負担金	40,395	245,749	104,924	99,374	1,697	20,365
9 公務員災害補償負担金		3,742				
10 災害補償費		300				
11 恩給及び退職年金		792				
12 その他	35	6,374	9,096	3,823		439
13 職員福祉費	36	1,086	594	402	6	84
合計	214,239	1,578,154	689,590	593,949	9,025	136,622

(単位：千円)

7 商工費	8 土木費	9 消防費	10 教育費	11 災害 復旧費	12 公債費	13 予備費	合 計
							132,257
	112	36,165	18,156				94,595
1,623			65,094				132,846
			7,074				24,884
18,639	100,323		284,845				1,728,801
3,835	7,385		70,184				270,553
11,605	59,954	46	238,214				1,221,584
636	4,914		4,140				45,914
92	3,967		7,196				48,927
398	469		4,361				16,867
	30						5,725
							4,500
743	4,216	46	9,001				84,856
240	80		560				4,110
388	1,242		4,150				30,192
594	5,742		5,398				44,670
50	60		140				2,151
			3,042				10,700
4,114	21,118		60,077				366,730
1,092	1,478		24,618				77,874
3,258	16,638		47,528				289,526
							0
			64,383				179,348
			3,620				9,050
							444
7,283	47,480		108,610				675,877
			560				4,302
		500					800
							792
301	769	1,133	12,266				34,236
30	234		474				2,946
43,316	216,257	37,844	805,477	0	0		4,324,473

附表5 令和4年度一般会計予算節別一覧表

区 分	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 労働費	6 農林水 産業費
1 報 酬	99,816	21,713	56,604	1,094	24	26,856
2 給 料	27,306	780,388	339,193	329,604	4,384	60,428
3 職 員 手 当 等	46,921	536,921	187,211	162,592	3,214	36,257
4 共 済 費	40,430	255,865	114,020	103,197	1,697	20,804
5 災 害 補 償 費		300				
6 恩 給 及 び 退 職 年 金		792				
7 報 償 費	150	68,035	1,655	4,786	230	
8 旅 費	6,206	7,232	3,007	273		212
9 交 際 費	315	400				
10 需 用 費	3,199	188,455	56,599	134,239	3,604	7,763
消 耗 品 費	440	47,375	10,245	32,379	173	1,046
燃 料 費	50	6,867	2,755	12,477		639
食 糧 費	25	204	15			
印 刷 製 本 費	2,464	30,163	2,151	2,614	51	622
光 熱 水 費		68,417	9,667	39,332	2,580	2,410
修 繕 料	220	35,429	3,610	44,687	800	3,046
医 薬 材 料 費				2,750		
賄 材 料 費			28,156			
飼 料 費						
11 役 務 費	109	74,686	49,885	13,344	354	1,032
通 信 運 搬 費		41,001	4,427	4,441	291	272
広 告 料		327	64			
手 数 料	88	28,959	44,215	5,935	40	48
保 険 料	21	4,369	1,179	2,968	23	712
筆 耕 翻 訳 料		30				
12 委 託 料	5,035	593,748	1,560,191	1,388,838	11,609	28,360
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	124	226,049	22,972	5,890	100	2,087
14 工 事 請 負 費		376,473	97,517	310		145,938
15 原 材 料 費		126	98	50		950
16 公 有 財 産 購 入 費						
17 備 品 購 入 費	100	50,682	11,217	18,916	71	
18 負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	2,432	2,129,713	1,712,243	474,575	10,666	174,865
19 扶 助 費			4,637,475	8,740		
20 貸 付 金			10		2,297	
21 補 償 補 填 及 び 賠 償 金	50	1,010	200	310		100
22 償 還 金 利 子 及 び 割 引 料		45,010	871	1,198		
23 投 資 及 び 出 資 金				9,177		4,794
24 積 立 金		288,850				11,000
25 寄 附 金						
26 公 課 費		134	14	1,537		
27 繰 出 金			1,936,370			
* 予 備 費						
歳 出 合 計	232,193	5,646,582	10,787,352	2,658,670	38,250	521,446

(単位：千円)

7 商工費	8 土木費	9 消防費	10 教育費	11 災害復旧費	12 公債費	13 予備費	合計
1,623	112	36,165	83,250				327,257
22,591	145,934		365,449				2,075,277
12,438	78,297	546	242,870				1,307,267
7,584	48,249		121,436				713,282
		500					800
							792
516		10,893	12,305				98,570
1,203	549	162	4,763				23,607
			50				765
6,814	95,393	5,110	514,749	90			1,016,015
591	3,570	3,377	57,547	40			156,783
	1,931	314	15,747				40,780
			129				373
1,067	1,145		2,854				43,131
3,456	14,046	280	129,261				269,449
1,700	74,701	1,139	37,970	50			203,352
							2,750
			271,209				299,365
			32				32
661	9,512	1,263	43,186				194,032
317	418	21	33,892				85,080
			23				414
289	6,239	951	5,437				92,201
55	2,855	273	3,834				16,289
		18					48
45,546	329,961	54,229	276,128				4,293,645
421	8,370	70	69,475				335,558
28,252	289,305	55,599	498,481				1,491,875
	2,878		403				4,505
	15,250						15,250
171	76	429	51,736				133,398
532,315	938,054	1,030,279	59,633				7,064,775
			117,592				4,763,807
190,000							192,307
6,000	4,368	100	1,154				13,292
					3,743,499		3,790,578
	475,684						489,655
	10,000	105,000	128				414,978
							0
		413	245				2,343
							1,936,370
						50,000	50,000
856,135	2,451,992	1,300,758	2,463,033	90	3,743,499	50,000	30,750,000

附表6 令和4年度一般会計予算扶助費一覧表

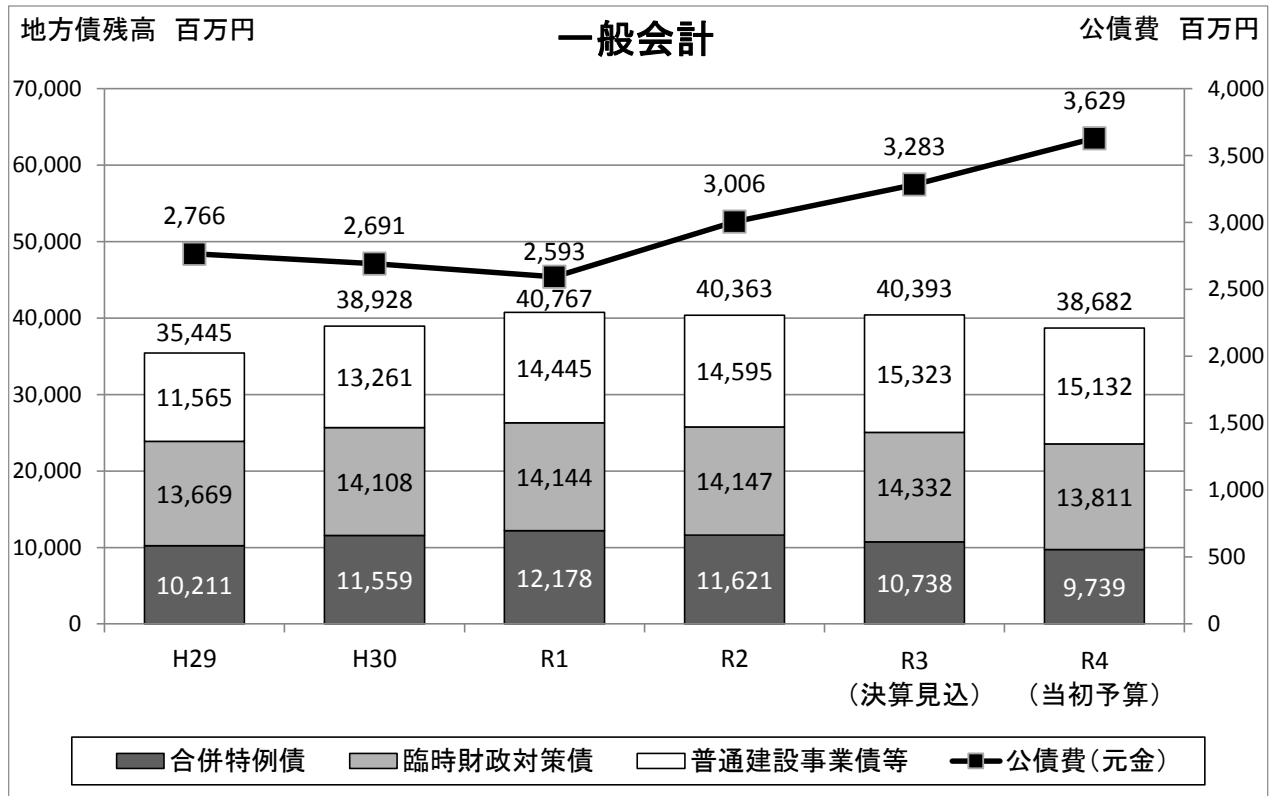
(単位：千円)

名 称	金 額	左の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
グループホーム給付費	97,284	48,642	24,321		24,321
ひとり親家庭医療助成費	44,000		14,750	4,800	24,450
ひとり親家庭高等職業訓練促進・修了支援給付金	14,082	10,561			3,521
ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金	300	225			75
やむを得ない事由による措置費	200	100	50		50
移動支援事業委託料	480	240	120		120
一時預かり事業費補助金	5,484	1,827	1,827		1,830
延長保育促進事業補助金	11,770	3,923	3,923		3,924
応急扶助費	934		742		192
介護保険低所得者利用者負担軽減助成金	72				72
介護保険低所得者利用者負担対策事業費	35		26		9
居宅介護等給付費	7,128	3,564	1,782		1,782
緊急時短期入所サービス事業委託料	63				63
見舞金	250				250
高額障害児通所給付費	100	50	25		25
高額障害福祉サービス等給付費	1,540	770	385		385
在宅酸素電気料助成費	180				180
子ども医療助成費	71,000			20,300	50,700
子育て短期支援事業費	248	65	65		118
施設入所支援給付費	132,240	66,120	33,060		33,060
私立幼稚園運営費負担金	189,483	69,919	59,781		59,783
児童手当	898,210	626,930	136,310		134,970
児童発達支援給付費	79,032	39,516	19,758		19,758
児童扶養手当	290,510	96,836			193,674
自動車改造等助成費	500				500
自立訓練（生活訓練）給付費	3,024	1,512	756		756
自立支援医療給付費（育成医療）	1,800	900	450		450
自立支援医療給付費（更生医療）	98,000	49,000	24,500		24,500
自立生活援助給付費	300	150	75		75
就労移行支援給付費	25,608	12,804	6,402		6,402
就労継続支援（A型）給付費	36,192	18,096	9,048		9,048
就労継続支援（B型）給付費	287,196	143,598	71,799		71,799
就労定着支援給付費	2,220	1,110	555		555
住居確保給付金	1,530	1,147			383
重度訪問介護給付費	1,368	684	342		342
宿泊型自立訓練給付費	4,248	2,124	1,062		1,062
小児慢性特定疾患児日常生活用具給付費	100		50		50
障害児保育費補助金	11,584				11,584
寝具乾燥事業委託料	401			40	361
心身障害者扶養共済助成費	210				210
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金	28,800	28,800			0
成年後見人報酬助成費	336	168	84		84
生活介護給付費	419,050	209,525	104,762		104,763
生活管理短期入所事業委託料	252			30	222
生活保護扶助費	1,142,471	856,853	22,000	13,424	250,194
多子世帯保育料等軽減事業費補助金	2,140		1,070		1,070
短期入所給付費	4,988	2,494	1,247		1,247
地域型保育事業運営費負担金	61,513	34,152	12,508		14,853
地域子育て支援センター事業費	25,194	8,398	8,398		8,398



名 称	金 額	左の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
同行援護給付費	2,688	1,344	672		672
特定障害者特別給付費	17,040	8,520	4,260		4,260
特別障害者手当	28,760	21,570			7,190
難聴児補聴器購入費等助成費	174		87		87
日常生活用具給付費	13,200	6,600	3,300		3,300
日中一時支援事業委託料	14,400	7,200	3,600		3,600
乳幼児医療助成費	65,000		23,400	4,900	36,700
乳幼児医療助成費（市単独分）	32,000			21,000	11,000
入所措置費	10,560	5,230	2,615	100	2,615
入浴サービス事業委託料	446			70	376
病児保育事業委託料	23,506	7,835	7,835	200	7,636
福祉タクシー助成費	23,040				23,040
福祉医療助成費	303,600		101,050	76,500	126,050
福祉電話利用助成費	672				672
保育業務委託料	107,691	31,481	31,481	19,200	25,529
保育所運営費（市外公立分）	7,000				7,000
保育所運営費（私立分）	1,206,160	570,551	251,416	118,911	265,282
保育所等訪問給付費	108	54	27		27
保育所保険料補助金	84				84
補装具給付費	12,000	6,000	3,000		3,000
放課後等デイサービス給付費	201,096	100,548	50,274		50,274
訪問入浴サービス事業委託料	1,200	600	300		300
訪問理美容サービス委託料	30				30
民間保育サービス施設研修代替職員雇用費補助金	30		14		16
民間保育サービス施設職員健康診断事業費補助金	30		19		11
民間保育サービス施設入所児童健康診断事業費補助金	86		57		29
無年金者特別給付金	360				360
療養介護医療費	8,880	4,440	2,220		2,220
療養介護給付費	33,240	16,620	8,310		8,310
老人保護措置費	204,473			41,098	163,375
<b>民生費合計</b>	<b>6,321,204</b>	<b>3,129,396</b>	<b>1,055,970</b>	<b>320,573</b>	<b>1,815,265</b>
不妊治療助成費	1,740		870		870
未熟児養育医療費	7,000	3,100	1,550	800	1,550
<b>衛生費合計</b>	<b>8,740</b>	<b>3,100</b>	<b>2,420</b>	<b>800</b>	<b>2,420</b>
医療費	1,020				1,020
学用品費（小学校）	10,231	247			9,984
学用品費（中学校）	10,581	198			10,383
給食措置費	57,115	1,436			55,679
交通遺児就学費	140			6	134
校外活動費（小学校）	1,301	34			1,267
校外活動費（中学校）	732	15			717
私立幼稚園障害児教育費	393				393
修学旅行費（小学校）	3,395	197			3,198
修学旅行費（中学校）	9,578	363			9,215
新入学児童学用品費（小学校）	9,305	153			9,152
新入学生徒学用品費（中学校）	13,361	144			13,217
通学費（小学校）	40	10			30
通学費（中学校）	400	50			350
<b>教育費合計</b>	<b>117,592</b>	<b>2,847</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>114,739</b>
児童手当（職員分）	25,140				25,140
<b>扶助費総額</b>	<b>6,472,676</b>	<b>3,135,343</b>	<b>1,058,390</b>	<b>321,379</b>	<b>1,957,564</b>

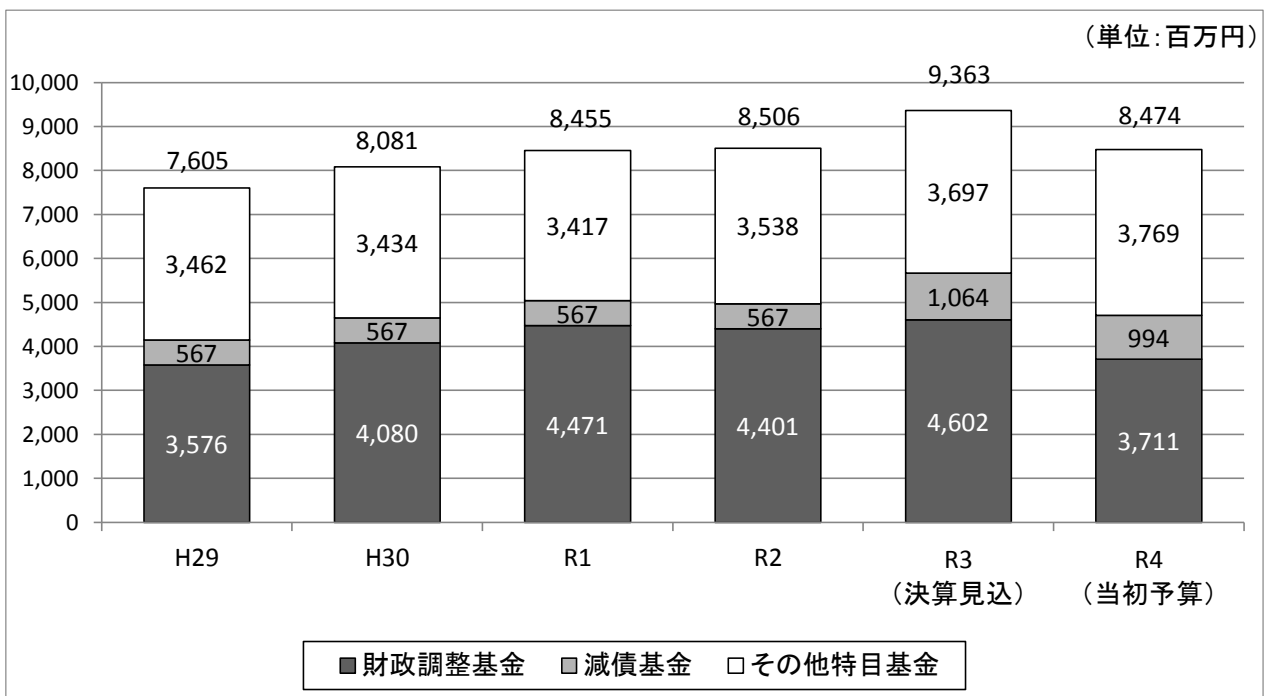
## 附表7 地方債残高及び公債費(元金)の推移



(単位:百万円)

特別会計	会計名	区分	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	駐車場事業特別会計	地方債残高		5	0	0	0	0
	公債費(元金)		19	5	0	0	0	0

## 附表8 基金残高の推移



## 附表9 会計別年度末地方債現在高推移表

(単位：千円)

区 分	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和8年度末
一 般 会 計	40,392,734	38,682,075	36,793,875	35,019,962	33,477,754	31,665,868

## 附表10 会計別地方債償還額推移表

(単位：千円)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
一 般 会 計	元 金	3,629,159	3,722,085	3,485,571	3,423,877	3,463,887	3,532,491
	利 子	111,340	103,010	92,985	83,706	75,799	68,419
	合 計	3,740,499	3,825,095	3,578,556	3,507,583	3,539,686	3,600,910



山陽小野田市  
SANYO ONODA CITY

令和4年度 予算の概要

令和4年2月発行

発行：山陽小野田市  
編集：企画部財政課

TEL：0836（82）1131  
FAX：0836（83）2604  
E-mail：zaisei@city.sanyo-onoda.lg.jp

※この予算の概要は市ホームページでもご覧いただけます。  
<https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp> → 財政関連公表資料